

# 教 育 施 策 の 推 進 状 況

(市 長 部 局 関 係 分)

# 「大牟田市まちづくり総合プラン」より

市長部局関係分においては、総合計画「大牟田市まちづくり総合プラン」第1編に掲げる社会教育、スポーツ及び文化の関係施策に係る実績を掲載しています。

## 「大牟田市まちづくり総合プラン」施策体系（関係分の抜粋）

第1編 はぐくみ 未来を拓く人がはぐくまれています

第4章 未来に向けて、ともに学び、地域で行動する人がはぐくまれるまち

視点1 次世代を担う子どもをはぐくむ

視点2 ESDを通じた人づくり、つながりづくり、地域づくり

視点3 学習環境の整備・充実

視点4 青少年の問題行動や悩みへの対応

第5章 スポーツを通して生きがい満ち、活気にあふれるまち

視点1 気軽に楽しめるスポーツ活動の機会づくり

視点2 スポーツ活動を支える仕組みづくり

視点3 スポーツがしやすい環境づくり

第6章 文化芸術に親しみ、心豊かに生活できるまち

視点1 まちの歴史や文化を知る・学ぶ

視点2 文化芸術事業の充実

視点3 文化芸術の環境づくり

## 成果指標の令和2年度実績値

施策	成果指標	現状値 (H30年度)	目標値 (R2年度)	実績値 (R2年度)	達成度 (R2年度)
第4章 未来に向けて、ともに学び、地域で行動する人がはぐくまれるまち <b>※点検・評価の対象</b>	将来、大牟田のために役に立ちたいと思う高校生の割合(※1)	—	90.0%	77.8%	86.4%
	地域にある課題解決に向けて、自らが出来ることに取り組みたいと思う市民の割合(※2)	47.5%	50.0%	46.2%	92.4%
第5章 スポーツを通して生きがい満ち、活気にあふれるまち <b>※点検・評価の対象外</b>	1年間のうち、週1回以上の運動・スポーツの実施率(※3)	41.6%	50.0%	38.5%	77.0%
第6章 文化芸術に親しみ、心豊かに生活できるまち <b>※点検・評価の対象外</b>	1年間に、ホールや施設などで文化芸術を直接鑑賞したことがある人の割合(※4)	57.9%	80.0%	44.5%	55.6%

※1: 実績値(R2年度)は、事業に参加した高校生等向けのアンケート結果による。

※2~4: 実績値(R2年度)は、「まちづくり市民アンケート」集計結果による(18歳以上の市民1,000人を無作為抽出して実施し、546人が回答)。

## 令和2年度重点事業（市長部局）

まちづくり総合 プラン第1編		事業名	ページ
章	視点		
4	1	高校生まちづくり体験事業（次世代を担う人づくり事業）	65
4	2	学校ESD支援事業	66

# 令和2年度重点事業の取組状況報告書

(担当課：生涯学習課)

<b>事業名</b>	<p>【まちづくり総合プラン第1編第4章】未来に向けて、ともに学び、地域で行動する人がはぐくまれるまち (視点1) 次世代を担う子どもをはぐくむ</p> <p><b>高校生まちづくり体験事業(次世代を担う人づくり事業)(69・70ページ参照)</b></p>
------------	---

**目的**  
 高校生等を中心とした概ね18歳までの世代が自ら考え、企画した事業等を実践・運営し、多くの人とひとつのことをやり遂げることで、仲間意識や達成感を得るとともに、まちに貢献する気持ちや郷土をより良いまちに変えていこうとする姿勢を身に付けることを目指します。

**事業内容**  
 高校生等が、事業内容を自ら企画し実践するとともに、地域や青少年団体をはじめとする様々な団体が高校生等の活動を支援・助言することで、高校生が大人に感謝や憧れを持ち、将来のまちづくりに対する意識が芽生えるような事業とします。また、高校生等の活躍を見た小・中学生が、高校生等に憧れを持つことで、地域における支援が継続していくような事業を実施します。

具体的な事業として、次の2事業を実施します。

○ふるさと魅力発見ウォーク

小・中学生と共に長距離を歩き抜くことで、チャレンジ精神を育み、実践力と豊かでたくましい青少年の育成を目指します。さらに、コース等について企画する中でふるさとの魅力を発見する機会とします。

○総合発表会

高校生が自ら企画・運営を行うことで、達成感や自信とともに、まちに貢献する気持ちや郷土をより良いまちに変えていこうとする姿勢を身に付けます。また、発表会を活用し、地区公民館等のサークルによる小・中・高等学校への支援や相互の交流等を促す地域づくりを目的とした事業を行います。

指標名	項目	R2	R3	R4	R5	指標・目標値設定の根拠
参画した高校の数	目標値(校)	5	6	7	8	R5年度に市内の高校・高等専門学校全校の参画を目指し、年1校ずつ増加
	実績値(校)	6				
	達成度(%)	120				

**取組実績**

○高校生まちづくり体験事業推進協議会

本事業を支援することを目的として、青少年団体等から組織する協議会を創設しました。

○ふるさと魅力発見ウォーク

コロナ禍の中でしたが、想定していた1泊2日を日帰りに縮小し、「青春(アオハル)Walk」と称して事業を実施しました。ポスターやチラシ等の活用により市内の高校等全校へ事業の周知を図り、事業を企画・運営するスタッフを募集し、23人(市内の高校等に通う生徒6校20人、市外の高校等に通う生徒3人)の参加がありました。

11月から企画会議を実施し、参加した高校生は企画・立案に真剣に取り組み、大牟田の新たな魅力発見にも力を注いでくれました。企画途中での緊急事態宣言発令により、全体での企画会議の中止や小・中学生の参加者募集を断念する状況となりましたが、高校生スタッフとともに実施可能なコースやレクリエーションを再協議し、R3年3月20日(土・祝)に試行的な事業を高校生21人の参加で実施することができました。

○総合発表会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施)

	国	県	起債	その他	一般財源
決算額 (次年度への繰越)	182 千円 千円)	91			91

**問題点及び課題**

高校生個人の参加は募ることができましたが、コロナ禍の中、学校としての参画が厳しい状況が続いています。また、高校生と地域の方々との交流の機会等の提供も困難な状況となっています。このような状況において、高校生等の達成感やふるさとへの愛着が高めることができるような事業の組み立てが必要となっています。

**今後の方向性(具体策)**

高校等の参画を募るため、各高校等に対して事業の重要性の説明の強化を図ります。

企画スタッフを確保するため、ポスターやチラシ、広報等の活用に加え、青少年団体等にも呼びかけるなど、事業の更なる周知を図ります。

高校生等が参加意義を見つけることができるよう事業の組み立てを支援します。

**評価**

事業に参加した高校生23人全員から「参加してよかった」とのアンケート回答がっており、今後とも、より多くの高校生等に事業の体験の機会を提供できるよう取り組みます。

# 令和2年度重点事業の取組状況報告書

(担当課：生涯学習課)

<b>事業名</b>	【まちづくり総合プラン第1編第4章】未来に向けて、ともに学び、地域で行動する人がはぐくまれるまち (視点2) ESDを通じた人づくり、つながりづくり、地域づくり <b>学校ESD支援事業(76ページ参照)</b>
------------	--

<b>目的</b>	地区公民館が、学校教育のESDに対して必要に応じた協力を行うことで、社会教育におけるESDを推進することができます。また、学校教育におけるESDも効果的に実施できることが考えられます。
-----------	--

<b>事業内容</b>	学校が進めているESDの取組みのうち、地域の支援が必要な取組みについて、地区公民館が地域とのコーディネートを行うもの。地区公民館が学校のニーズを把握し、ニーズに応じた地域との調整や必要な支援を行います。
-------------	---

指標名	項目	R2	R3	R4	R5	指標・目標値設定の根拠
支援を行った小・中・特別支援学校の数	目標値(校)	4	6	8	10	R5年度に小学校7校、中学校特別支援学校3校の支援を目指し、年2校ずつ増加
	実績値(校)	7				
	達成度(%)	175				

<b>取組実績</b>	<p>○地域の大人が子どもたちに絵手紙の素晴らしさを伝えるボランティア講座を実施し、子どもたちが描いた絵手紙を校区内の高齢者に届ける取り組みを実施しました。【天の原小学校、玉川小学校、宮原中学校】</p> <p>○地域、学校が連携し種から花を育てることにより、地域の絆を深めました。【銀水小学校、田隈中学校】</p> <p>○小学校の海洋教育として実施されるカヌー乗船体験学習を支援しました。【駛馬小学校、天領小学校】</p> <p>○このほか、児童・生徒の学習活動の成果発表の場として、地区公民館のロビー等を活用し、展示発表を実施しました。</p>
-------------	---

決算	国	県	起債	その他	一般財源
決算額 (次年度への繰越)	16 千円				16 千円

<b>問題点及び課題</b>	<p>地区公民館の機能や役割について、学校職員への周知が十分ではないため、提供できる支援についての理解が不足しています。</p> <p>同一内容の事業を複数の学校で実施しているため、新たな分野での取り組みが必要です。</p>
----------------	--

<b>今後の方向性(具体策)</b>	<p>学校のニーズを把握するため、学校が取り組むESDについて理解を深めることが必要です。</p> <p>学校に提供できる支援を明確にするため、地区公民館ができることをメニューにして提示するなど、わかりやすい仕組みを構築します。</p>
--------------------	--

<b>評価</b>	<p>目標を上回る7校(小学校5校、中学校2校)で事業に取り組むことができ、学校と地域をつなぐ役割ができました。学校・地域との連携をさらに深め、事業を実施していきます。</p>
-----------	--

<b>施策名</b>	<p>【まちづくり総合プラン第1編第4章】  <b>未来に向けて、ともに学び、地域で行動する人がはぐくまれるまち</b></p>
<p>次世代を担う子どもたちを中心に、ともに学び、考え、行動する人がはぐくまれるまちを目指します。</p> <p>そのため、子どもたちの人間性、社会性、郷土愛などを地域や社会全体ではぐくむとともに、全世代にわたり、社会の課題を身近な問題ととらえ、地域での「つながり」や「関係性」を大切にする人をはぐくみ、持続可能な地域づくりを進めます。</p>	

**【視点1】次世代を担う子どもをはぐくむ**

次世代を担う子どもたちが、さまざまな体験や活動を通じて社会を生き抜く力を身に付けるとともに、郷土愛や将来にわたってまちづくりに参画する姿勢をはぐくむ取組みを行います。

また、高齢者や子育て世代をはじめとする地域の大人が、学習活動や地域活動を通じて子どもの成長を支えるとともに、自らも人生100年時代における人づくりへとつながるような取組みを進めます。

**【主な事業】**

○子ども交流体験事業〔生涯学習課、公民館〕

(1) 子ども交流体験活動事業〔公民館〕

地区公民館において、食や環境等をテーマに、ものづくりや自然体験、公民館での宿泊体験など子どもたちの体験活動講座を12講座開催しました。(9事業は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

(各講座の詳細は、134～147ページの「社会教育施設等の状況 地区公民館」を参照)

(2) 子ども未来デッサン事業〔地域コミュニティ推進課・公民館〕

小学校中・高学年(3～6年生)が、自分の将来のことを考え、夢や目標を見つけるきっかけをつくるとともに、未来へ向かって頑張る姿勢を身に付けてもらうための一助となることを目指した講座です。

様々な職業人から、子ども達へ現在の職業に就いたきっかけや、夢を実現させるために努力したこと、仕事のやりがいや様子などの話をさせていただきました。

H26年度から29年度までの3年間、生涯学習課で実施していましたが、H30年度から地区公民館事業として実施しています。

職 業	講 師	と き	と ころ	受講者数
中華料理人	柴尾 俊之	11月22日(日)	手鎌地区公民館	13人
ファッションデザイナー	中村 哲大	11月29日(日)	手鎌地区公民館	19人
一級建築士	内記 英文	12月6日(日)	手鎌地区公民館	21人
メイクアップアーティスト	伊藤 直子	R3年 1月30日(土)	手鎌地区公民館	18人
救急救命士	帝京大学福岡医療技術学部 医療技術科救急救命コース 准教授 西園 与之	R3年 2月21日(日)	手鎌地区公民館	12人
海外で活躍している人	国際協力推進員 元青年海外協力隊 鬼丸 武士	R3年 3月21日(日)	手鎌地区公民館	9人

(3) 通学合宿や子どもの居場所への支援

①通学合宿支援事業

通学合宿は、子どもたちが家庭を離れ、異年齢集団で地区公民館等に寝泊りしながら学校に通う取組です。買い物、食事作り、掃除等の身の回りの基本的なことは、ボランティアの支援のもと、子どもたちができるだけ自分たちで行います。

ア 新規実施校区を対象とした通学合宿モデル事業

行政と校区の実行委員会が連携して通学合宿を実施することにより、今後地域が自主的な取組で通学合宿を実施するための準備期間とするとともに、通学合宿への認知度の向上を図ることを目的としています。R2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施には至りませんでした。

イ 県委託を受けて通学合宿を実施する団体への支援

県からの委託を受けて通学合宿に取り組む実行委員会に対し、県との連絡調整、事業実施に当たっての支援を行うものです。R2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施には至りませんでした。

ウ 自主的な取組で通学合宿を実施する団体への補助

自主的な取組で通学合宿を実施する団体に対して補助金の交付を行うものですが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施する団体はありませんでした。

エ 通学合宿ボランティアの育成

通学合宿の意義と必要性を理解し、生活面での全般的な指導を行うことができるボランティアを養成することを目的として、新規で実施する校区を対象に通学合宿ボランティア養成講座を実施しています（R2年度は実績なし）。

②子どもの居場所づくり支援事業〔生涯学習課〕

ア 子どもの居場所づくりに取り組む団体への補助

(ア) 子どもの居場所づくり運営費補助金の交付

各地域で自主的に「子どもの居場所」を開設する実行委員会等15団体（定期開設15団体、長期休業期間中開設0団体

※定期開設のうち2団体は新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業未実施となったことから、補助金は全額返還）に対して運営費の一部を補助しました。

・市補助金交付団体【定期開設】 15団体

	交付団体名	開催数	経年
1	「なかよし広場」文化サークル実行委員会	月1回	16年目
2	友・遊広場見守り隊	月2回	16年目
3	三池みんなの広場実行委員会	月1回	16年目
4	吉野校区子どもの居場所委員会	月1回	16年目
5	平原小学校父母教師会	月1回	15年目
6	手鎌地区公民館子どもの居場所「わくわく広場」実行委員会	月1回	14年目
7	大牟田視聴覚教育クラブ	月1回	14年目
8	みんなの広場・羽山台世話人会	月1回	11年目
9	プレーパークおおむた遊ばせ隊	月1回	10年目
10	高取校区子どもの居場所実行委員会	月1回	10年目
11	大牟田市護身道連盟スポーツチャンバラ協会	月2回	9年目
12	みんなあつまれ子どもの居場所実行委員会	月1回	8年目
13	ひまわり広場実行委員会	月4回	6年目
14	大正こどもの居場所実行委員会	月1回	3年目
15	げんきいっぱい白川っ子実行委員会	月1回	2年目

・市補助金交付団体【長期休業期間中開設】 ※R2年度なし



・自主運営等の団体数 4団体

	居場所（広場）名	開催数
1	駛馬地区アンビシャス広場委員会	週2回
2	勝立地区アンビシャス広場委員会	週2回
3	カルタンひろば（三池・カルタ歴史資料館）	休館日を除く毎日
4	吉野ぼけっと実行委員会	月4回

※「自主運営等の団体」とは、市の補助金の交付を受けない団体をいいます。

不定期開設運営等の団体数 2団体

	居場所（広場）名	開催数
1	明治きらめき広場	年2回
2	上内なかよし広場	年2回

イ 啓発活動

(ア) 各居場所の活動予定を示したポスターを毎月発行

(イ) 子どもの居場所通信(第1号)の発行

(ウ) 子ども会説明会での居場所啓発(説明会開催中止のため資料配布にて啓発)

ウ 子どもの居場所等連絡協議会における情報交換、研修、体験活動の実施

(ア) 情報交換の開催(7月、12月、3月)

大牟田市子どもの居場所等連絡協議会の情報交換会を年3回開催し、延べ60人が参加しました。

(イ) 研修会の開催

と き 12月5日(土)

と ころ 手鎌地区公民館 視聴覚室

参加者 24人

テーマ 子どもの居場所事例発表

講 師 プレーパークおおむた遊ばせ隊 代表 齋木 聖子  
大正こどもの居場所 代表 松永 公幸

(ウ) 体験活動(「わくわく子どもまつり」)の実施

と き R3年3月7日(日) ※感染拡大防止のため中止

●高校生まちづくり体験事業(次世代を担う人づくり事業)[生涯学習課](65ページを参照)

(1) ふるさと魅力発見ウォーク

①高校生等企画スタッフ募集

募集方法 「広報おおむた」(10月15日号)、ポスター、チラシ等

募集期間 10月15日から30日まで

応募者数 23人(明光学園高等学校7人、三池工業高等学校5人、大牟田北高等学校4人、大牟田高等学校2人、三池高等学校1人、有明工業高等学校1人、市外高等学校3人)

②企画会議等開催

第1回 11月21日(土)

第2回 12月19日(土)

第3回 R3年1月23日(土)

※新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発令のため中止

第4回 R3年2月13日(土)

※グループ単位での短時間会議に変更(2月18日(木)・19日(金)実施)

第5回 R3年3月13日(土)

第6回 R3年3月23日(火)

③事業実施

青春(アオハル)Walk実施

実施日 R3年3月20日(土・祝)

参加者 高校生21人、推進協議会会員3人

コース 新大牟田駅～道の駅～リフレスおおむた(昼食・レクリエーション)～  
新大牟田駅

(2) 総合発表会(R2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施なし)

(3) 高校生まちづくり体験事業推進協議会

①創設 11月18日(水)

②協議会開催

第1回 11月18日(水)

第2回 R3年3月30日(火)

## ○子どもの読書推進事業〔生涯学習課〕

R2年度は、子ども読書推進にかかる広報啓発とともに、「大牟田市子ども読書推進計画」に基づき、次のような取組を行いました。

(1) ブックスタート事業

赤ちゃんと保護者が、絵本をとおして、心ふれあう時間を持つきっかけを届ける取組みとして、新生児に、絵本や布バッグ、お薦めの絵本やおはなし会の情報を紹介したリーフレット(ブックスタートパック)を全ての新生児に配布するブックスタート事業を実施し、R2年度は654人の新生児に配布しました。

なお、例年、読み聞かせの実演や赤ちゃんと絵本を通してコミュニケーションを楽しむ体験ができる「絵本による赤ちゃんとのコミュニケーション講座」を読書ボランティア及び図書館の協力により実施していますが、R2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

講座に代わるものとして、NPOブックスタートが制作した動画「赤ちゃんといっしょにえほん」をブックスタートパックに同封するリーフレットやホームページ、「広報おおむた」に掲載し、広く周知しました。

(2) 子ども読書推進啓発事業

①ホームページへの記事作成・更新

おはなし会の情報や子どもの読書イベントの情報を毎月更新しました。(携帯電話用のページも毎月更新)。

②学校の子どもの読書活動に係る取組み状況に関するアンケートの実施

児童・生徒を含めた子どもの読書活動を一層推進するため、各学校の現在の取組み状況を把握するためのアンケート調査を実施しました。

## ○子どもの体力向上事業〔スポーツ推進室〕

(1) 親子運動セミナー

子どもにとってスポーツは、生涯にわたって健康や体力を保持・増進するための大切な活動であり、幼少期からスポーツを経験することの重要性を伝え、スポーツの恒常性を図るため、親子で参加でき、子どもが運動・スポーツを好きになる「親子運動セミナー」を実施し、子どもの成長に合わせた運動の必要性の理解のための親を対象としたセミナーや、アビスパ福岡コーチを講師にボールを使用した運動などを行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

期日	内容	場所	参加者数
6月14日(日)	子どもの体力測定、保護者セミナー	大正小学校	- 人 (-組)
6月21日(日)	親子で運動遊び	大正小学校	- 人 (-組)
7月12日(日)	親子で運動遊び	大正小学校	- 人 (-組)
9月20日(日)	親子で運動遊び	大正小学校	- 人 (-組)
10月4日(日)	子どもの体力測定	大正小学校	- 人 (-組)

### ○スポーツ少年団育成委託事業〔スポーツ推進室〕

スポーツ少年団員の体力・健康の現状を把握しその増進を図るとともに、各少年団相互の親善と友情を深めるための事業（体力テスト）を実施し、また、スポーツ少年団の加入促進を図るため、機関紙「おおむたしスポーツ少年団ニュース」を作成し普及促進を図りました。

期日	内容	場所	参加者	
			団体数	人数
12月12日(土)	体力テスト	市民体育館	21	174
R3年2月14日(日)	交流ドッジボール大会(中止)	市民体育館	-	-

スポーツ少年団の加入状況

区分	年度	H30年度	R元年度	R2年度
スポーツ少年団数		41	39	37
加入者数		646	624	543

### ○おおむたっ子ががんばれ奨励金事業〔生涯学習課、スポーツ推進室〕

18歳以下の市民が地区予選を経て全国レベルの大会又は国際大会に出場する場合に、青少年の育成、スポーツ・文化の振興、選手・出場者の意欲の向上に寄与するため、青少年健全育成基金を活用し、「おおむたっ子ががんばれ奨励金」を交付しました。

区分		H30年度	R元年度	R2年度
スポーツ	全国大会等出場者数	167人	147人	53人
	交付額	501千円	461千円	159千円
文化芸術	全国大会出場者数	18人、1団体	25人、3団体	3人、1団体
	交付額	154千円	345千円	159千円

### ○各世代に応じた学習活動支援事業〔生涯学習課・公民館〕

#### (1) 各世代に応じた学習活動支援事業〔公民館〕

高齢者や子育て世代をはじめとする地域の大人が学習活動や地域活動を通じて子どもの成長を支えることで、自らも活躍できるような人生100年時代に向けた人づくりを進めるため、あらゆる層の市民が参加できる学習機会の提供として、14講座を開催しました。

(2講座は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

(各講座の詳細は、134～147ページの「社会教育施設等の状況 地区公民館」を参照)

#### (2) 大牟田市子ども会育成者連絡協議会及びPTA連合会活動等への支援〔生涯学習課〕

##### ①子ども会活動支援事業

ア ジュニアリーダー、イン・リーダーの育成

大牟田市子ども会育成者連絡協議会と共催で、市子ども会イン・リーダー養成講座を実施しました。

と き	内 容	と ころ	参加者数
8月8日(土) ～9日(日)	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 中止	リフレスおおむた	—
11月1日(日)	仲間づくり・新型コロナウイルス感染予防 を考えたゲーム作り・新型コロナウイルス 感染予防を考えたゲームの体験	リフレスおおむた	9人
R3年 1月24日(日)	※新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言 発令のため中止	えるる	—

#### イ 親善交流大会（ドッジビー大会、カルタ大会）

##### （ア）ドッジビー大会

と き 9月22日（火・祝）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

##### （イ）新年カルタ大会

と き R3年1月11日（月・祝）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

##### （ウ）子ども会（安全共済会）説明会の実施

と き 4月12日（日）

※新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発令のため中止し、資料配布により周知等を実施

内 容 子ども会の重要性や育成会の役割等

※資料配布後、子ども会安全共済会の加入受付を生涯学習課で受け付け、40団体が加入しました。

#### ② P T A活動支援事業

##### ア 広報紙コンクール、広報紙研修会の実施

###### （ア）P T A広報紙コンクールの実施

第35回P T A広報紙コンクールを、大牟田市、大牟田市教育委員会、大牟田市立小・中・特別支援学校P T A連合会の共催により実施しました。作品は、R元年度発行の新聞を対象としました。

応募校数27校（小学校19校、中学校8校）

表彰 大牟田市長賞：大牟田中央小学校父母教師会、歴木中学校父母教師会

大牟田市教育委員賞：羽山台小学校父母教師会、甘木中学校父母教師会

大牟田市立小・中・特別支援学校P T A連合会賞：

銀水小学校父母教師会、宮原中学校父母教師会連合会

優秀賞：平原小学校父母教師会、中友小学校父母教師会、

みなと小学校父母教師会、宅峰中学校父母教師会

###### （イ）P T A広報紙研修会の開催

と き 5月19日（火）に予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

###### （ウ）P T A連合会の研修会の委託

R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施しませんでした。

#### ○家庭教育支援事業〔生涯学習課・公民館〕

##### （1）家庭教育講座〔公民館〕

家庭教育に関する学習機会の充実を図るため、幼児、小学校低学年・高学年、思春期などに区分し、「家庭教育講座」を5講座開催しました。（2講座は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

(各講座の詳細は、134～147ページの「社会教育施設等の状況 地区公民館」を参照)

(2) 子育てふれあい広場の開設〔生涯学習課・公民館〕

地域の子育て中の保護者が子どもと一緒に気軽に集える場を提供し、利用者間の交流や子育てについての学びあいを支援するため、三池地区公民館と手鎌地区公民館において子育てふれあい広場を開設しています。

R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月から9月まで、1月から2月までは開設中止としました。

①三池子育てふれあい広場（じゃじゃり子み〜け）・月曜日開設

大人延べ利用者数	73人
子ども延べ利用者数	84人
延べ利用者数	157人
開設日数	10日

②手鎌子育てふれあい広場（れもんぐらす）・金曜日開設

大人延べ利用者数	62人
子ども延べ利用者数	75人
延べ利用者数	137人
開設日数	11日

③ボランティアスキルアップ講座

子育て中の保護者が、子どもと一緒に安心して過ごせる子育てふれあい広場づくりを目指しつつ、本来の形であるボランティア中心の子育てふれあい広場の運営が難しいのが現状であったため、ボランティアのスキルアップを目的とする研修を実施していますが、R2年度は感染拡大防止のため実施しませんでした。

(3) 子育て情報誌「おおむたっ子」の発行〔生涯学習課〕

子どもの様々な体験活動を充実させるとともに、家庭教育や次世代育成を支援するため、子どもの体験活動の機会や子育て支援に関する情報を収集・提供する事業を、市民ボランティアと行政で組織する運営委員会において実施しました。年3回（7月・11月・3月）発行し、発行数は延べ34,500部でした。

(4) 幼児期や就学前など発達段階に応じた子育て講座の実施

①就学前子育て講座〔生涯学習課・公民館〕

小学校入学前の子どもを持つ保護者を対象に、入学説明会の機会を活用して家庭教育のあり方やしつけについての子育て講座を地区公民館と連携して実施しました。

19講座（19小学校区）参加者数671人（入学予定者数の81.9%）

②幼児期子育て講座〔生涯学習課〕

3歳から就学前までの発達段階に応じた子どもとの関わり方や生活習慣づくりの大切さ、子育ての楽しさを伝えることで、保護者自身の心の安らぎや成長を支援することを目的とし、幼児期の子どもを持つ保護者を対象に「幼児期子育て講座」を実施しました。

と き R3年2月14日（日）

と ころ えるる

参加者数 39人

〇わくわくシティ基金事業〔スポーツ推進室、生涯学習課〕

スポーツ・文化の振興を通じた青少年の人材育成、地域活性化を目的とし、スポーツ・文化の振興につながる事業を助成するものです。

スポーツ分野は、中友剣道スポーツ少年団による「中友剣道スポーツ少年団創立60周年記念大会」を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のためR3年度に延期しました。

文化芸術分野は、こども花だんプロジェクトによる「キッズ花フェスタ」と、ダンスによる若者育成事業実行委員会による「ダンスチャレンジおおむた」を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のためR3年度に延期しました。

○文化芸術体験を通じた子ども・若者育成事業〔生涯学習課〕（再掲）

（第1編第6章・視点2の104・105ページを参照）

○文化芸術が生み出すまちの魅力アップ事業〔生涯学習課〕（再掲）

（第1編第6章・視点3の106ページを参照）

## 【視点2】ESDを通じた人づくり、つながりづくり、地域づくり

市民の主体的な学びや活動の機会を設けるにあたり、人と人、人と地域、地域と地域の「関わり」・「つながり」をはぐくむといったESDの視点を持った取組みを展開することで、「人づくり」・「つながりづくり」を進めます。それにより、地域が直面する課題を市民自らが発見し共有し解決していく、持続可能な「地域づくり」へとつなげていきます。

### 【主な事業】

#### ○生涯学習ボランティア登録派遣事業〔生涯学習まちづくり推進本部・生涯学習課〕

##### (1) 生涯学習ボランティア登録派遣事業

市民の学習を支援するボランティアを登録し、市民からの求めに応じてコーディネートを行い派遣する「生涯学習ボランティア登録派遣事業」を実施しました。R2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため派遣回数は減少しました。

##### ①ボランティア登録・派遣状況

年度	区分	延べ登録件数 (件)	延べ登録者数 (人)	派遣回数 (回)	派遣先の 参加者数 (延人数)	ボランティアの 稼働率(%)
H30	個人	83	83	262	8,808	75.6
	団体	118	1,415	667	47,743	
	計	201	1,498	929	56,551	
R元	個人	94	94	237	7,829	68.5
	団体	119	1,475	639	49,505	
	計	213	1,569	876	57,334	
R2	個人	93	93	109	2,341	33.6
	団体	118	1,473	244	5,993	
	計	211	1,566	353	8,334	

##### ②アンケート結果

###### ○ボランティア登録者の意欲の高まり

(学習の成果を人づくりやまちづくりに役立てたい) …99.4%

(R元年度100%)

###### ○依頼者(利用者)の満足度(今後もこの制度を活用したい) …100%

(R元年度100%)

##### ③説明会

事業内容の周知及び利用促進を図ることを目的に、依頼者とボランティア登録者向けの説明会などを行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書類送付による説明に振り替えました。

###### ア 依頼者(利用者)向け

送付内容 おおむた生涯学習メニューブック(利用案内含む)

###### イ ボランティア登録者向け

送付内容 事業概要、ボランティア活動保険について

##### ④「まなばんかんPRプロジェクト」

生涯学習ボランティア登録派遣事業「まなばんかん」や地域で活躍する人々が持つ豊かな知識や経験を、次の世代に伝え、地域の人材育成に結びつけるような取組みが必要と考え、生涯学習ボランティア登録者の確保に注力した以下の取組を行いました。

新規の「まなばんかん」ボランティア登録者を増やす取組	ボランティア登録者募集チラシの作成と配布
	各地区公民館のサークル代表者会議で「まなばんかん」の事業紹介とボランティア登録の呼びかけの実施
	校区まちづくり交付金における『地域人材発掘メニュー』の設定
「まなばんかん」登録団体の会員を増やす取組	会員増加に繋げるための支援を目的としたアンケート調査の実施
	学習情報誌「まなびのカatalog」に登録団体の会員募集記事を掲載

⑤周知・PR

- ア ボランティア登録者の募集（「広報おおむた」2月1日号掲載）
- イ 「おおむた生涯学習メニューブック（まなばんかん利用案内掲載）」（2,000部）の配布
- ウ You Tube 市公式アカウント「ほっとシティおおむたチャンネル」でボランティア登録者の活動の様子を紹介

○地域ESD推進事業〔地域コミュニティ推進課・公民館〕

地域課題の解決に結びつくような学習活動や地域の伝統文化を次世代に継承する取組み、地域コミュニティの形成、人材発掘・人材育成に向けた取組みなどを校区まちづくり協議会などの関係団体との協議を行いニーズをとらえて進める事業を10講座実施しました（9事業は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）。

●学校ESD支援事業〔地域コミュニティ推進課・公民館〕（66ページを参照）

○人材育成・地域活動促進事業〔地域コミュニティ推進課・公民館〕

地区公民館で実施する講座等をきっかけにして、自主グループを発足するとともに、学んだ意識をボランティア活動、地域活動に活かしていく意識の醸成を図ります。

学んだ成果を活かす活動の場や機会を地区公民館はもとより、校区コミュニティセンターや各学校などの身近な地域で行う事業を実施しました。また、ボランティア団体や地域の団体、サークル等の活動について必要に応じた支援を行う事業など、9事業を実施しました（8事業は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）。

○学習成果活用促進事業〔地域コミュニティ推進課・公民館〕

- (1) 高齢者生きがいづくり社会参加促進事業（アクティブシニアデビュー塾・ボランティアデビュー編）〔福祉課・地域コミュニティ推進課・公民館〕

高齢者の学習機会および学習成果を活かしたボランティア活動・地域活動の機会、さらには心と身体の健康づくりの機会を提供することで、高齢者の生きがいづくりと社会参加の促進を図るとともに、介護予防の取組みを促進するために福祉課および地域包括支援センターと連携し、「アクティブシニアデビュー塾」を実施しました。この事業の一つとして高齢者のボランティアを養成する「ボランティアデビュー編」2講座を開催し、28人が受講しました。（新型コロナウイルス感染拡大防止のため1講座中止）

（各講座の詳細は、134～147ページの「社会教育施設等の状況 地区公民館」を参照）

- (2) カヌーサポーター養成講座〔公民館〕

諏訪川を活用した環境問題の啓発、青少年の自然体験活動の充実、家族のふれ合いや世代間交流の促進を図る目的で実施しているカヌーふれあい事業の趣旨に賛同し、カヌーを使用した地域活動やカヌー貸出においても支援・協力してもらえるサポーターを養成する講座を実施しました。

- (3) ボランティア団体支援事業〔公民館〕

7地区公民館等の各種事業で育成された既存のボランティア団体等を支援する事業とし



て「視聴覚ボランティア支援事業」、「子育てふれあい広場」を運営するボランティア団体等への支援を行いました。

(各事業の詳細は、134～147ページの「社会教育施設等の状況 地区公民館」を参照)

(4) 地区公民館サークル社会参加促進事業〔公民館〕

各地区公民館サークルの自主的活動を支援し、サークル活動の発展と地域還元を図ることを目指して実施しました。また、子どもサークル体験など、次世代育成の支援も行いました。

(各事業の詳細は、134～147ページの「社会教育施設等の状況 地区公民館」を参照)

### 【視点3】学習環境の整備・充実

さまざまな手法を用いて学習に関する情報や場を提供するとともに、個人の要望に応える学習をきっかけとして、社会の要請に応える学習・活動へつなげる働きかけや工夫を行います。

さらに、市民が身近な地域で学習活動を行えるよう環境整備を図ることにより、生涯学習、ボランティア活動、地域活動を促進します。

#### 【主な事業】

##### ○学習情報提供事業〔生涯学習課〕

市民がいつでも気軽に学習活動が行えるよう、年間を通して情報誌やリーフレット、インターネット、ラジオなどの多様な媒体を活用し、様々な学習情報を提供しました。

(1) 学習情報誌「まなびのカタログ」の発行（奇数月に年6回発行 2,000部/回）

掲載事案件数134件、メールマガジン登録件数167件

(2) 「おおむた生涯学習メニューブック」の発行（冊子2,000部）

生涯学習ボランティア登録派遣事業「まなばんかん」の利用案内と企業出前講座「がんばる地場企業」及び市役所職員出前講座のメニュー表を1冊にまとめて発行しました。

(3) 「広報おおむた」による学習情報及び生涯学習の啓発（全3回）

(4) その他（年間随時）

ア 市ホームページ、SNS、「愛情ねっと」、「FMたんと」、YouTubeを活用した動画配信等による情報発信

イ 学習相談業務（必要な学習情報の提供、学習会・研修会・講習会等のコーディネート）

##### ○多様な学習機会提供事業〔生涯学習まちづくり推進本部・生涯学習課〕

(1) 市役所職員出前講座

市民とともに「生涯学習まちづくり」を進めるために、市政のことを知りたい、学びたい市民のもとに市の職員が出向き、説明・実習等を行いました。R2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施回数は減少しました。

年度	出前講座のメニュー数	実施回数（派遣回数）	派遣職員数（市職員）	参加者数（市民）
H30	121	182回	347人	7,588人
R元	113	158回	311人	5,242人
R2	118	51回	95人	1,698人

(2) 生涯学習ボランティア登録派遣事業

（視点2）「ESDを通じた人づくり、つながりづくり、地域づくり」の生涯学習ボランティア登録派遣事業（75・76ページを参照）

(3) 市民大学講座

市民の高度な学習ニーズに応えるために、高等教育機関と連携して専門的な知識・技術等をわかりやすく学ぶことができる講座を開催しました。

講座名	講師	期日	場所	受講者
完璧な親なんていない～カナダ生まれの“親支援プログラム Nobody's Perfect”をちょっとだけ体験してみませんか～	帝京大学福岡医療技術学部看護学科 准教授 田尻 登志子	11月4日（水）	えるる	15人
2020年、今必要な英語力とは？	有明工業高等専門学校 一般教育科 助教 村端 啓介	11月13日（金）	えるる	19人

放射線と宇宙・地球のお話	帝京大学福岡医療技術学部 診療放射線学科 講師 牧永 綾乃	11月18日(水)	えるる	22人
地球環境問題について考えてみませんか	有明工業高等専門学校 創造工学科 准教授 内田 雅也	11月27日(金)	えるる	19人

(4) 企業出前講座「がんばる地場企業」

“生涯学習社会”の実現を図るため、民間企業より協力を得て、企業が持っている専門的な知識・技能を市民が学習することができる講座を実施しました。

年度	企業名	講座メニュー数	実施回数	受講者延人数
H30	①久留米ヤクルト販売㈱、②㈱野口印刷所、 ③HMS九州、④ジブラルタ生命保険㈱、 ⑤㈱白雲社、⑥(有)グリーンピース磯浜、⑦海づか、 ⑧信号電材㈱、⑨㈱マルエ産業、 ⑩ありあけ不動産ネット協同組合、⑪大牟田ガス㈱	27	17回	327人
R元	①久留米ヤクルト販売㈱、②HMS九州、 ③ジブラルタ生命保険㈱、④㈱白雲社、 ⑤(有)グリーンピース磯浜、⑥海づか、⑦信号電材㈱、 ⑧㈱マルエ産業、⑨ありあけ不動産ネット協同組合、 ⑩大牟田ガス㈱、⑪㈱四郎國光、⑫(有)宮脇商会、 ⑬和菓子処吉蔵、⑭㈱プランツ	31	33回	827人
R2	①久留米ヤクルト販売㈱、②HMS九州、 ③ジブラルタ生命保険㈱、④㈱白雲社、 ⑤(有)グリーンピース磯浜、⑥海づか、⑦信号電材㈱、 ⑧㈱マルエ産業、⑨ありあけ不動産ネット協同組合、 ⑩大牟田ガス㈱、⑪㈱四郎國光、⑫(有)宮脇商会、 ⑬和菓子処吉蔵、⑭㈱プランツ、⑮㈱O.A.S、 ⑯九州電力送配電㈱大牟田配電事業所、 ⑰㈱にしけい有明支社、⑱大牟田柳川信用金庫、 ⑲中国茶・台湾茶専門店華貴、⑳和装処・坪井、 ㉑豊浜製麵	40	13回	306人

○社会教育機能向上事業〔地域コミュニティ推進課・公民館〕

(1) 公民館職員研修会（公民館）

地区公民館の職員を対象に、ファシリテーション研修や事業企画の方法など職員のスキルアップを図ることを目的に、9回の研修会を開催しました。（大雨などのため2回中止）

(2) 社会教育関係職員研修会

社会教育関係職員を対象に、社会教育の今後の役割の理解を促進するとともに、ファシリテーションスキルの向上を図ることを目的に、公民館職員研修会と同時開催で2回実施しました。

(3) 新任公民館職員研修会

新任の公民館職員を対象に、社会教育公民館の役割についての基礎的な知識の習得のため、研修会を1回開催しました。

(4) 新任社会教育関係職員研修会

新任の社会教育関係職員を対象に、市民協働部各課の取組みを知ることで、部内の連携促進を図ることを目的に、研修会を1回開催しました。

## ○地区公民館整備事業〔地域コミュニティ推進課・公民館〕

### (1) 各地区公民館の維持補修〔公民館〕

7地区公民館のうち6館は既に建築から20年以上経過し老朽化も進んでいますが、来館者が安心・安全に施設を利用できるように、必要に応じた施設修繕を行いました。

## ○地域学習機会提供事業〔地域コミュニティ推進課・公民館〕

### (1) 子ども交流体験活動事業〔公民館〕(再掲)

視点1「次世代を担う子供をはぐくむ」の主な事業「子ども交流体験活動事業」の(1)子ども交流体験活動事業(67～69ページ)を参照

(各講座の詳細は、134～147ページの「社会教育施設等の状況 地区公民館」を参照)

### (2) 家庭教育講座〔公民館〕(再掲)

視点1「次世代を担う子供をはぐくむ」の主な事業「家庭教育支援事業」の(1)家庭教育講座(72ページ)を参照

(各講座の詳細は、134～147ページの「社会教育施設等の状況 地区公民館」を参照)

### (3) 就学前子育て講座〔生涯学習課・公民館〕(再掲)

視点1「次世代を担う子供をはぐくむ」の主な事業「家庭教育支援事業」の(4)幼児期や就学前など発達段階に応じた子育て講座の実施の①就学前子育て講座(73ページ)を参照

### (4) 各世代に応じた学習活動支援事業〔公民館〕(再掲)

視点1「次世代を担う子供をはぐくむ」の主な事業「各世代に応じた学習活動支援事業」の(1)各世代に応じた学習活動支援事業(71ページ)を参照

(各講座の詳細は、134～147ページの「社会教育施設等の状況 地区公民館」を参照)

### (5) 高齢者生きがいづくり社会参加促進事業(地域活動デビュー編・健康実践デビュー編)〔地域コミュニティ推進課・公民館・福祉課〕

興味や関心があることをきっかけに、社会や地域で生きがいを見つける「地域活動デビュー編」を6講座開催し、88人が受講、学んだ成果を活かし、健康づくりを実践するアクティブシニアを育む「健康実践デビュー編」を5講座開催し、74人が受講しました。

(各講座の詳細は、134～147ページの「社会教育施設等の状況 地区公民館」を参照)

### (6) 公民館だより等の発行〔公民館〕

地域の人が集まりやすい地区公民館づくりを目指して、地域や地区公民館の情報を掲載した地区公民館だよりを発行しました。

(各館の発行の詳細は、134～147ページの「社会教育施設等の状況 地区公民館」を参照)

### (7) 読書推進事業〔公民館〕

新刊コーナー、レイアウト変更、図書広報の工夫等を行い、図書貸出の合計は25,741冊でした。また、地域拠点化の推進及び子どもの読書活動の活性化を図るため、図書だよりの発行やおはなし会を行いました。

(各事業の詳細は、134～147ページの「社会教育施設等の状況 地区公民館」を参照)

### (8) 子育てふれあい広場の開設〔生涯学習課・公民館〕(再掲)

視点1「次世代を担う子供をはぐくむ」の主な事業「家庭教育支援事業」の(2)子育てふれあい広場の開設(73ページ)を参照

### (9) 地区公民館文化祭〔公民館〕

7地区公民館で活動しているサークル会員の学習成果の発表と、地域の小・中学校、幼稚園・保育園及び地域住民の参加・協力により開催し、交流と連携を深めていますが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期・中止となりました。

(7地区公民館の文化祭の詳細は、134～147ページの「社会教育施設等の状況 地区

公民館」を参照)

(10) 展示コーナー活用事業〔公民館〕

地区公民館の展示コーナーやロビーを活用し、サークル会員や地域の人たちの作品展を開催し、成果発表の場とするとともに、サークル会員や地域住民の交流の場としての利用促進を図りました。

(展示コーナー活用事業の詳細は、134～147ページの「社会教育施設等の状況 地区公民館」を参照)

#### (視点4) 青少年の問題行動や悩みへの対応

街頭指導・相談・環境浄化などの健全育成活動の充実に努め、青少年の非行や犯罪被害を防止します。また、インターネットによるいじめ・依存防止のための適正利用や被害防止の啓発を行うほか、ひきこもりやニートなどの問題に対し、関係機関などと連携強化を図り支援します。

#### 【主な事業】

##### ○青少年健全育成事業〔生涯学習課〕

##### (1) 街頭指導活動

少年センターの指導員が関係団体と共に「OMUTA少年よくし隊」として、繁華街や公園、コンビニエンスストア、ゲームセンターなど、少年がたむろしそうな場所を定期的に巡回し、問題行動の早期発見と非行の未然防止に取り組むとともに、青色パトカー（青色回転灯装備車）による昼夜間のパトロールや児童生徒の下校時間帯での見守り活動を実施しました。

##### ①街頭指導活動概況 (延べ数)

年度	区分	実施回数	従事者数
H30		472回	2,587人
R元		482回	2,431人
R2		390回	2,030人

##### ②青色パトカー巡回活動概況 (延べ数)

年度	区分	実施回数	従事者数
H30		442回	860人
R元		453回	839人
R2		420回	836人

##### ③補導概況（性別、学職別） (単位：人)

年度	区分			小学生	中学生	高校生	その他の学生	有職少年	無職少年	不明	合計
	男	女	合計								
H30	87	76	163	4	13	143	3	0	0	0	163
R元	196	157	353	51	65	235	2	0	0	0	353
R2	165	95	260	67	40	153	0	0	0	0	260

##### ④行為別指導実数 (単位：人(上段)・%(下段))

年度	区分	喫煙	夜間外出	夜遊び	深夜徘徊	交通マナー	不良交友	シンナー遊び	怠学	飲酒	その他	合計
		H30	1	47	58	0	43	0	0	0	0	14
		0.6	28.8	35.6	0	26.4	0	0	0	0	8.6	100
R元		1	128	78	5	99	0	0	0	0	42	353
		0.3	36.3	22.1	1.4	28.0	0	0	0	0	11.9	100
R2		0	93	50	8	53	0	0	0	0	56	260
		0	35.8	19.2	3.1	20.4	0	0	0	0	21.5	100

※夜間外出：20時以前 夜遊び：20時～22時以前 深夜徘徊：22時以降

⑤指導した場所

(単位:人)

年度	区分	インターネット	ゲームセンター	カラオケ店等	大型店等	コンスタート	コンビニエ	駅	路上	自宅等	寺院・神社	公園	海岸・河川	その他	合計	
		H30	男子	0	0	7	0	0	65	0	1	12	2	0	87	163
H30	女子	0	0	37	0	0	23	0	1	15	0	0	76			
R元	男子	0	0	16	0	0	131	0	5	21	6	17	196	353		
	女子	2	0	43	0	0	101	0	0	9	2	0	157			
R2	男子	13	1	3	0	4	72	0	1	26	17	28	165	260		
	女子	5	5	35	0	0	35	0	3	2	5	5	95			

(2) 有害環境浄化活動

さまざまなメディアを通じてもたらされる有害情報から青少年を守るため、福岡県青少年健全育成条例に基づき、店舗等の巡回、立入調査、要望書配布・指導など青少年の健全育成上、好ましくない有害環境の浄化活動を行いました。

(3) ヤングテレホン等相談事業

悩みを持つ青少年自身のみならず保護者等からも相談を受け指導助言を行っています。相談については、「ヤングテレホンおおむた」による電話相談をはじめ、来所による相談も受け付けています。なお、相談内容によっては、専門機関に紹介するケースもありました。

①相談件数

(単位:件)

区分	年度	家族	本人	その他	合計
来所相談	H30	0	1	0	1 (1)
	R元	2	0	0	2 (2)
	R2	0	0	0	0 (0)
電話相談 (ヤングテレホン)	H30	3	2	106	111 (5)
	R元	3	3	40	46 (5)
	R2	2	4	56	62 (5)
メール相談	H30	0	5	6	11 (3)
	R元	0	2	0	2 (1)
	R2	0	0	0	0 (0)

※( )内は実際に相談された人数

②相談内容内訳

(単位:件)

年度	区分	健康	学業	交友 交際	家庭	性	いじめ	非行	不登校	その他	合計
H30		1(1)	4(3)	1(1)	4(3)	0	0	0	1(1)	112(0)	123(9)
R元		0	0	1(1)	2(1)	0	0	0	4(4)	43(2)	50(8)
R2		0	1(1)	0	4(2)	0	0	0	1(1)	56(1)	62(5)

※( )内は実際に相談された人数

(4) 関係機関・団体等との連携活動

①啓発活動

「青少年の非行・被害防止全国強調月間」及び「社会を明るくする運動強調月間」にあたる7月と「子ども・若者育成支援強調月間」の11月を中心に次の行事を行いました。

た。

ア 第70回‘社会を明るくする運動’街頭キャンペーン

市庁舎前からゆめタウン大牟田まで行進し、チラシを市民に配るなどの街頭啓発活動を行う街頭キャンペーンを実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

と き 7月1日(水)

ところ 市庁舎前からゆめタウン大牟田まで

イ 第68回青少年健全育成弁論大会

市内の小、中、高校生による弁論大会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

と き 7月8日(水)

ところ 文化会館 小ホール

ウ 児童虐待防止推進キャンペーン

児童虐待事案を認知した際の情報提供を促すための啓発チラシを配布しました。

と き 11月10日(火)

ところ 大牟田駅東口

参加者 大牟田警察署、久留米少年サポートセンター、大牟田児童相談所、甘木山学園、大牟田市(子ども家庭課、少年センター)

エ 大牟田市青少年健全育成毛筆書写・標語作品展

小、中学生から募集した毛筆書写51点のほか、標語106点を展示しました。

と き 11月11日(水)～18日(水)

ところ えるる 1階 展示コーナー

②若鳩会運営費補助

青少年の健全な保護育成を図ることを目的に、学校教師・警察署員・少年センター職員により組織されている若鳩会の活動に対して、運営補助金を交付しました。



【主な事業】

○社会教育委員の会議〔地域コミュニティ推進課〕

社会教育委員の会議を設置し、社会教育に関し市民の意見を反映させるため、社会教育に関する諸計画の立案等について助言し、諮問に応じ意見を述べることを主な目的として会議を開催しています。

(1) 会議の開催

第1回 と き 7月29日(水) 14時30分～16時30分

ところ 大牟田市役所 経営会議室

委員の委嘱

社会教育委員の会議について

福岡県社会教育委員連絡協議会評議員について

筑後地区市町村社会教育委員研修会について

議題 1 令和元年度社会教育委員の会議等実績報告及び令和元年度事業計画(案)について(報告)

2 大牟田市社会教育振興プランについて(報告)

3 令和2年度社会教育・生涯学習事業計画について(協議)

4 地区公民館の在り方の検討について(協議)

その他 社会教育施設の被害状況について

第2回 と き 11月25日(水)

ところ 生涯学習支援センター 多目的室

議題 1 子育て情報誌おおむたっ子に掲載する社会教育委員のメッセージについて(協議)

テーマ「家族、友達、地域の方などまわりのだれかと話してみましよう」

2 地区公民館の在り方の検討について(協議)

その他 成人式について

令和2年度筑後地区社会教育委員研修会について

筑後地区市町村社会教育委員交流会について

第3回 と き R3年2月3日(水)

ところ 生涯学習支援センター 多目的室

議題 1 令和2年度社会教育・生涯学習事業について(報告)

2 地区公民館の在り方について(協議)

3 社会教育委員の会議を振り返って(協議)

その他 (仮称)大牟田市総合体育館について

社会教育委員の会議分科会

第1回 と き 8月26日(水)

ところ 大牟田市役所 北別館第2会議室

議題 1 地区公民館の在り方の検討について(振り返り)(報告)

2 公民館利用者アンケート(案)について(協議)

3 意見交換(協議)

第2回 と き 11月11日(水)

ところ 大牟田市役所 北別館第2会議室

議題 1 第1回社会教育委員の会議分科会の振り返り(報告)

2 「大牟田市地区公民館配置計画」(7地区公民館構想)の総括について(報告)

3 地区公民館のアンケート結果について(協議)

第3回 と き R3年1月26日(火)

ところ 生涯学習支援センター 多目的室

- 議題 1 第2回社会教育委員の会議分科会の振り返り(報告)  
2 地区公民館のアンケート結果について(図書)(報告)  
3 地区公民館の在り方の検討について(協議)

(2) 委員研修

①筑後地区市町村社会教育委員研修会

本市で開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催となりました。

テーマ 「これからの社会教育委員としての活動」

基調講演 『よりよい社会を創る、未来を拓かれた社会教育』

講師 西九州大学子ども学部教授 上野 景三

講演をDVDに収録し、期間限定でYoutube配信

実践発表 大牟田市の特色ある取組み7事業を冊子にまとめました。

取組み内容

- ・大牟田市社会教育委員の会議の活動について
- ・女性目線で移住定住サポート
- ・市民に愛されて14年、子育て情報誌「おおむたっ子」
- ・学んだ成果を活かす！生涯学習ボランティア登録派遣事業「まなばんかん」
- ・～高校生の思いを叶える～わくわく！ドキドキ！レッツダンス！
- ・地域の魅力をつなげ隊 門松作り
- ・手鎌地区公民館 子ども未来デッサン事業

○成人式の開催〔生涯学習課〕

(1) 成人の自覚と社会参加の意識の醸成

第73回成人式の開催

と き R3年1月10日(日)

ところ 文化会館

内 容 ウェルカムムービー

- ・いのちスケッチメイキング 上映
- ・おおむた「大蛇山」まつり 上映
- ・高校生によるシティプロモーション動画 上映  
(H29年度高校生総合文化祭「大牟田100祭」より)
- アトラクション(司会：公募による新成人女性2人)
  - ・大牟田高等学校吹奏楽部 演奏、マーチング等生演奏
  - ・大牟田北高等学校書道部 書道パフォーマンス上映
- 式典(司会：公募による新成人男女各1人)
  - ・国歌独唱(公募による新成人女性1人)
  - ・市民憲章唱和(市民憲章推進委員)
  - ・誓いの言葉(公募による新成人男女各1人)
  - ・ボランティア協力団体等(感染拡大防止のため、ボランティア従事中止)

区分	該当者数(人)			出席者(人)	出席率(%)
	男性	女性	合計		
H30年度	514	482	996	660	66.2
R元年度	493	476	969	614	63.4
R2年度	465	488	953	553	58.0

## 【成果指標の達成状況】

指標名	項目	R2	R3	R4	R5	指標・目標値設定の根拠
将来、大牟田のために役に立ちたいと思う高校生等の割合	目標値 (%)	90.0	90.0	90.0	90.0	事業に参加した高校生等向けアンケートにおいて 90.0%以上を目指す。
	実績値 (%)	77.8				
	達成度 (%)	86.4				
地域にある課題解決に向けて、自らが出来ることに取り組みたいと思う市民の割合	目標値 (%)	50.0	50.0	50.0	50.0	現状値を踏まえ 50.0%以上を目指す。 [現状値:47.5%(H30 年度実績)]
	実績値 (%)	46.2				
	達成度 (%)	92.4				

## 【指標達成度に対する要因分析】

- 子どもの体験活動をはじめとする子どもの参加型事業等については、目標値まで達していない事業があるものの、コロナ禍にも関わらず、地域を含む団体等におけるボランティアへの理解や協力、見守り等で様々な事業に熱心に取り組んでいただき、今後の活動につなげていただいています。
- また、新たな取組みとして、高校生まちづくり体験事業や学校 ESD などを開始し、小学校・中学校との新たな関係が構築されるとともに、高校や高校生との繋がりが図られました。
- 成果指標については、青少年の体験活動等の各事業を通じて、地域等で子どもの育成や見守り活動へ多くの参加がありましたが、新型コロナの影響により、各事業の実施数が計画していた数まで伸びなかったことや組織・団体等での活動の縮小などにより、身近な地域での参加ができなくなっていることなどから、目標値より低くなっています。
- 地域学習機会提供事業、人材育成・地域活動促進事業などを実施し、地域課題の把握や解決に向けた取組みを行ったことで、市民の幅広い学習機会の提供を行うとともに、学習活動の必要や地域づくりに対する意識の醸成が図られました。

## 【今後の方向性】

これまでの地域や各団体における小学生を対象とした事業だけでは、活動に限界があることなどから、中学校や高校を巻き込んだ新たな事業展開を図り、地域や学校を含め、小学生から中学生、高校生、そして地域のボランティア等の大人までが一体となった地域全体における次世代育成の推進を図ります。

そのためには、家庭や学校、地域の理解と多くのボランティアの協力が必要となることから、より多くの市民に各事業の取組みや主旨を理解のうえ、協力いただけるよう事業の内容や必要性について、引き続き周知・啓発を図ります。加えて、組織や団体が継続できるよう、統合や新たな組織のあり方を検討して、子どもたちが心身ともに健康でたくましく思いやりの心やふるさとを愛する心を持った自立した大人へと成長していくことにつながるような支援を検討します。

また、地域での学習活動の支援では、課題やニーズを的確に捉えた地域課題の解決に向けた学習の機会を、地区公民館をはじめ、市民により身近な場所で提供するとともに、学校や地域、関係機関との連絡調整を密にしながら、事業の組立や運営に反映させます。特に、これから本格的に事業展開を行う高校生を中心とした事業を推進します。加えて、企業出前講座の充実や生涯学習ボランティア派遣などを通して、学習機会を提供し、更なる生涯学習よるまちづくりの推進を図ります。

<b>施策名</b>	<b>【まちづくり総合プラン第1編第5章】</b> <b>スポーツを通して生きがい満ち、活気にあふれるまち</b>
<p>誰もが、ライフステージに応じてスポーツに親しみ、楽しむことで、生涯にわたり心身ともに健康で、活気にあふれた生きがいある生活を営むことができるまちを目指します。</p> <p>そのため、いつでも、どこでも、誰でも気軽に生涯にわたりスポーツに親しみることができるための機会づくりや支援の仕組みづくり、また、スポーツがしやすい環境づくりを推進します。</p>	

**（視点1）気軽に楽しめるスポーツ活動の機会づくり**

市民の誰もが生涯にわたり、それぞれのライフスタイルや心身の状況に応じて運動やスポーツに親しみ、健康で明るい生活を送ることができるよう、多様なスポーツ活動の機会をつくり出します。

**【主な事業・取組】**

○市民スポーツ推進事業〔スポーツ推進室〕

（1）市民スポーツ教室、市民スポーツ大会等の開催

①市民スポーツ教室（指定管理者）

スポーツ初心者を対象に、スポーツ活動への参加の機会をつくり、健康・体力の維持増進を図り、社会的交流を深めることを目的に、毎年、春・秋・新春の年3期に実施しています。（春のスポーツ教室は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

教室名	会場	指導者	参加者(人)
春のスポーツ教室（10回）			
ニコニコエアロ体操教室	市民体育館 アリーナ	坂井 加陽子	中止
ソフトバレーボール教室	〃 〃	バレーボール協会	中止
にこにこ体操教室	〃 剣道室	㈱M&M	中止
卓球教室	〃 アリーナ	卓球協会	中止
健美操教室	第二市民体育館アリーナ	古賀 巧	中止
秋のスポーツ教室（10回）			
健康体操教室	市民体育館 アリーナ	内田 京子	34
ソフトテニス教室	〃 〃	ソフトテニス連盟	5
親子リズム体操教室	〃 柔道室	ちゃいるどくらぶ	17(組)
バドミントン教室	〃 アリーナ	バドミントン協会	11
健美操教室	第二市民体育館アリーナ	古賀 巧	41
新春スポーツ教室（10回）			
3B体操教室	市民体育館 剣道室	3B体操協会	中止
テニス教室	〃 アリーナ	テニス協会	中止
太極拳教室	〃 〃	太極拳協会	14
にこにこ体操教室	〃 剣道室	㈱M&M	24
健美操教室	第二市民体育館アリーナ	古賀 巧	29

②サマースポーツ教室（指定管理者）

小学3～6年生の少年・少女を対象に、スポーツ活動に親しむことを目的とし、毎年夏休み期間中にスポーツ教室を実施しています。（1人1種目）。

（新型コロナウイルス感染拡大防止のため全種目中止）

教室名	会場	指導者	参加者(人)
ミニバスケットボール	市民体育館アリーナ	バスケットボール協会	-
バドミントン	〃 〃	バドミントン協会	-
ソフトバレーボール	〃 〃	バレーボール協会	-
卓球	〃 〃	卓球協会	-
ソフトテニス	〃 〃	ソフトテニス連盟	-
ソフトボール	緑地運動公園ソフトボール場	ソフトボール協会	-
軟式野球	延命球場	軟式野球連盟大牟田支部	-

### ③市民スポーツ大会（指定管理者、スポーツ都市宣言推進協議会共催）

市民の誰もが気軽に参加でき、みんなで楽しめるスポーツの大会を実施しました。

大会名	期日	会場	参加者(人)
市民グラウンドゴルフ大会	4月19日(日)	諏訪公園イベント広場	中止
市民ソフトバレーボール大会	6月14日(日)	市民体育館	中止
市民女子フットベースボール大会	9月13日(日)	緑地運動公園運動広場	137
市民健康マラソン大会 ※	R3年1月17日(日) → 3月28日(日)	御大典記念グラウンド	中止
市民観梅ハイキング	R3年2月28日(日)	観光プラザ前～紹運寺	中止

※ 市民健康マラソン大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当初予定していたR3年1月17日(日)を3月28日(日)に延期したが、当日は降雨のため中止した。

### (2) スポーツ市民の祭典（委託先：スポーツ都市宣言推進協議会）

スポーツ都市宣言の啓発・普及を図るとともに、広く市民が集い、子供から高齢者まで誰もが参加でき、楽しめるスポーツ・レクリエーション行事を実施することにより、市民の健康増進及び相互の連帯と融和を図り、スポーツの普及・発展、さらには、健康的で明るい市民生活の確立に寄与することを目的として開催しています。R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して開催しました。

とき 10月10日(土)・11日(日)

ところ 市民体育館、御大典記念グラウンド

主管 スポーツ2020市民の祭典実行委員会

期日	内容	参加者(人)
10月10日(土)	ソフトバレーボール大会	154
10月11日(日)	ア 開会式	約2,000
	イ 少年団対抗リレー、小・中学生リレー	551
	ウ なわとび競争	657
	オ バザー・イベント	多数

### (3) チャレンジデーの支援

チャレンジデーは、毎年5月の最終水曜日に全国一斉に行われる、人口規模がほぼ同じ自治体間で、15分以上継続して身体活動(運動)を行った住民の参加率を競うものです。本市では、住民の運動・スポーツに対する意識高揚や住民の連帯意識の醸成等を目的に、スポーツ都市宣言推進協議会、大牟田市体育協会を中心に市民団体、行政等で実行委員会を組織し実施していますが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

年 度	H30 年度	R 元年度	R2 年度 (中止)
期 日	5 月 30 日 (水)	5 月 29 日 (水)	5 月 27 日 (水)
参加者数	82,882 人	80,478 人	-
参 加 率	71.2%	69.8%	-
対戦相手自治体	秋田県大館市 63.5%	神奈川県座間市 53.4%	(秋田県大仙市) -

## ○地域スポーツ活動推進事業〔スポーツ推進室〕

### (1) 地域元気アップスポーツ事業の実施 (委託先: 大牟田市スポーツ推進委員協議会)

市民がより身近にスポーツに親しめるきっかけづくりとして、体験教室などを開催していますが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

#### ①地域ふれあい元気ウォーキング・体力測定(全2回)

期日	集合場所	コース	参加者(人)
R3年2月21日(日)	玉川小学校	(当初の予定) 玉川小学校～焼石山～萩の尾古墳～岩本眼鏡橋～玉川小学校	中止

#### ②スロージョギング教室 (中止)

#### ③ニュースポーツ体験教室

期日	場所	内容	参加者(人)
R3年3月5日(金)	第二市民体育館	(当初の予定) スカットボール、カロリング、ポッチャ、ファミリーバドミントン	中止

### (2) スポーツ推進委員等指導者の育成・支援

#### ①スポーツ推進委員の育成

スポーツ推進委員は、住民のスポーツ振興のため、住民の求めに応じ、実技指導やスポーツ活動促進の組織育成、教育機関及び行政機関のスポーツ行事・事業への協力、住民に対するスポーツの普及並びに指導助言等を行います。

本市では54人(R2～3年度定数:57人)のスポーツ推進委員を委嘱しており、資質向上を図るため、各種研修会を実施しています。

#### ア 大牟田市スポーツ推進委員研修会

大牟田市スポーツ推進委員協議会では、例年、スポーツ推進委員相互の資質向上を図ることを目的に研修会等を実施していますが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

#### イ スポーツ推進委員の研修会等派遣事業

期日	研修名称	開催地
6月13日(土)	南筑後地区春季スポーツ推進委員研修会(中止)	-
12月5日(土)	南筑後地区秋季スポーツ推進委員研修会(中止)	(みやま市)
12月13日(日)	福岡県スポーツ推進委員研修大会(中止・記念誌のみ発行)	(中間市)

### (3) スポーツ推進委員による地域スポーツ活動支援

スポーツ活動を通じて仲間づくりや多世代間の交流の活性化を図り、コミュニティの形成を目的に、スポーツ推進委員による地域スポーツ活動への支援(企画、指導・助言、運営)を行いました。

地域行事数	参加者(人)	内容			
		企画	指導・助言	運営	その他
29	延べ3,025	27	17	24	1

※スポーツ行事・活動に限定したもののみ掲載しています。

○子どもの体力向上事業〔スポーツ推進室〕(再掲)

(第1編第4章・視点1の70・71ページを参照)

## 【視点2】スポーツ活動を支える仕組みづくり

市民が主体的かつ計画的に多様なスポーツ活動に取り組むことによって、豊かなスポーツライフを形成し、定着していくことができるよう、活動支援のための仕組みをつくります。

また、スポーツ都市宣言推進協議会や体育協会をはじめとする各種団体と連携し、各種スポーツ大会の奨励、トップレベルの競技大会の誘致など、スポーツ事業の充実・発展に努めます。

### 【主な事業・取組】

#### ○地域スポーツクラブ育成・支援事業〔スポーツ推進室〕

総合型地域スポーツクラブとは、地域の特徴を生かし、地域のアイディアにより自主的に運営され、スポーツなどを通して地域の人と人との豊かなつながりを形成するものであり、その活動を支援しました。設置団体：1団体(H17年度～ 右京ふれあい健康クラブ)

(右京ふれあい健康クラブ活動実績)

期日	内容	場所	参加者(人)
毎週火曜日	右京ふれあいタイム(卓球、バドミントン)	宅峰中学校、天領小学校	延べ609
6月18日～7月30日の毎週木曜日(全7回)	パソコン教室	天領小学校	中止
10月25日(日)	天領校区・右京ふれあい体育祭	天領小学校	中止
11月13日～12月18日の毎週金曜日(全6回)	パソコン教室	天領小学校	中止
11月19日～12月17日の毎週木曜日(全5回)	バドミントン教室	天領小学校	中止
R3年3月28日(日)	右京宝さがしウオーキング	天領小～諏訪公園	中止
【クラブ活動】	バドミントン部 (毎週火・土曜日、天領小学校) 大牟田 Jr バレー (毎週水曜日、天領小学校) ヨガ教室 (毎週土曜日、天領小学校) 卓球部 (毎週土曜日、三川地区公民館) ソフトテニス部 (毎週土曜日、緑地運動公園)		

#### ○スポーツ団体等との連携によるスポーツ活動支援事業〔スポーツ推進室〕

(1) 体育協会や競技団体等とのスポーツの普及及び競技力向上に関する連携・支援

##### ①スポーツ都市宣言推進協議会との連携

本市では、H2年7月、スポーツを通じた「人づくり」、「まちづくり」を目指す決意を込めて「スポーツ都市宣言」を行いました。その周知並びに実践活動を推進するため、スポーツ関係団体、学校、地域団体、企業、医療、福祉、行政など市内の各種団体により組織された「スポーツ都市宣言推進協議会」と連携し、スポーツを通じた住みよいまちづくりに努めています。

##### ②市民体育大会委託事業(委託先：大牟田市体育協会)

市民の競技スポーツにおける競技水準の向上と、競技団体相互の連帯と融和を図る目的で開催しています。R2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため6大会が中止となり、14大会を開催しました。



大会名	期 日	会 場	参加者(人)
太極拳合同発表会	4月26日(日)	まいピア高田	中止
大牟田市ゴルフ協会会長杯市民ゴルフ大会	6月7日(日)	有明カントリークラブ	34
大牟田市民軟式野球大会	6月21日(日)～10月11日(日)	延命球場他	320
大牟田サッカー選手権大会	9月13日(日)	宮原中学校	112
大牟田市ソフトボール選手権大会	9月13日(日)～10月4日(日)	緑地運動公園他	700
大牟田市長杯ソフトテニス大会	9月20日(日)	緑地運動公園他	182
大牟田クレー射撃大会	9月27日(日)	玉名クレー射撃場	中止
大牟田市9人制一般男女バレーボール選手権大会	10月11日(日)	市民体育館	100
大牟田市グラウンドゴルフ選手権大会	10月12日(月)	緑地運動公園	69
大牟田市剣道選手権大会	10月18日(日)	市民体育館	中止
大牟田市ボウリング選手権大会	11月22日(日)	大牟田Jボウル	40
おおむた弓道選手権大会	12月5日(土)、13日(日)	宅峰中弓道場	80
大牟田市民バドミントン大会	R3年1月10日(日)	市民体育館	52
大牟田駅伝競走大会	R3年1月10日(日)	諏訪公園	中止
大牟田市民卓球大会	R3年2月7日(日)	市民体育館	100
四地区対抗柔道大会	R3年3月7日(日)	大牟田高等学校	中止
大牟田市ゲートボール選手権大会	R3年3月10日(水)	緑地運動公園	50
バスケットボール総合選手権大会	R3年3月20日(土・祝)	市民体育館	300
大牟田 OPEN テニストーナメント	R3年3月21日(日)、3月28日(日)	緑地運動公園他	306
おおむた市長杯アーチェリー大会	R3年3月29日(月)	サンアビリティーズ おおむた	中止

## (2) 中学校運動部活動支援

中学生の体育活動の発展と技術向上を図るため、大牟田市中中学校体育連盟に対し、運営及び大会出場に係る費用の一部負担を行っていますが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部大会が中止となりました。

内容	対象者数	負担金額(円)
運営負担金	-	350,000
九州・全国大会出場負担金	-	-
地区・県大会出場負担金	-	-
地区・県新人大会出場負担金	230	214,890

## ○競技スポーツ振興・支援事業〔スポーツ推進室〕

### (1) 全国大会、プロスポーツ大会、広域スポーツ大会等各種大会の支援

#### ① トップレベルの大会の開催支援、選手との交流の促進

九州一円の各郡市の代表選手が一堂に会し、九州地区の競技力の向上並びに親睦と融和を図る目的で開催されている、全九州都市対抗陸上競技大会への支援を行っていますが、R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大会が中止となりました。

#### ② 広域スポーツ大会奨励補助

競技スポーツの振興に寄与し、本市の活性化に貢献するものとして開催される広域スポーツ大会を奨励するため、その大会の費用の一部を補助しました。

大会名	期日	会場	参加者(人)
有明杯アーチェリー大会	5月17日(日)	第二グラウンド	中止
有明海沿岸ジュニアサッカー大会	8月1日(土)、2日(日)	諏訪公園	中止
VICTAS 祭大牟田市近郊オープン卓球大会	8月30日(日)→R3年3月28日(日)	市民体育館	300
大牟田市近県親善ゲートボール大会	9月21日(月・祝)	緑地運動公園	中止
①全九州一般男子ソフトボール大会(※) ②全日本総合男子ソフトボール選手権代替大会福岡県大会(※)	①10月10日(土)、11日(日) ②9月27日(日)、10月4日(日)	緑地運動公園他	①中止 ②中止
有明少年野球大会	10月18日(日)～10月31日(土)	延命球場他	1,200
大牟田秋季記録会(陸上)	11月3日(火・祝)	御大典記念グラウンド	1,273
大牟田市会長杯近県ソフトテニス選手権大会	11月22日(日)	緑地運動公園他	中止
大牟田小学生オープンバドミントン大会	12月19日(土)	市民体育館	中止
大牟田市近県中学生バレーボール選手権大会	R3年2月11日(木・祝)	市民体育館他	中止
優勝弓争奪近県弓道大会	R3年3月14日(日)	市民体育館	中止

(※)①の大会の中止に伴い、②の大会を代替にしたもの

### ③各種スポーツ事業への共催・後援による支援

スポーツの普及・向上に寄与する公共性の高いスポーツ事業等に対して、共催・後援等による支援を行いました。 共催 1件 後援 18件

### (2) 県民体育大会への選手団派遣

福岡県民体育大会は、例年、夏季大会、秋季大会、市町村対抗駅伝大会の3大会が開催され、本市代表として出場する選手団を派遣しています。

R2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全ての大会が中止となりました。

## ○東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業〔スポーツ推進室〕

### (1) 聖火リレー

東京2020オリンピック・パラリンピックが1年延期となったため、聖火リレーも延期となり、本市での開催予定日であるR3年5月11日に向けて準備を行いました。

期日	場所	内容	備考
5月12日(火)	大牟田市役所前～諏訪公園	東京2020オリンピック聖火リレー	R3年5月11日(火)に延期
R3年2月15日(月)	市民体育館	東京2020オリンピック聖火展示	東京2020オリンピック聖火を活用した地方創生事業を活用。来場者384人
R3年3月25日(木)	福島県	東京2020オリンピック聖火リレースタート	

### (2) ホストタウン事業

#### ①アフガニスタン・イスラム共和国

内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局が取り組んでいる、「ホストタウン未登録の国・地域の登録促進」を図るための調査事業に参画しました。

アフガニスタン東部において、長年にわたり医療活動やかんがい事業などを行い、紛争と干ばつで苦しむアフガニスタンの復興と平和へ多大な貢献をされた中村哲さんは、大牟田市内の病院に勤務していたことから、本市を生活の拠点にされていました。

R元年12月4日にアフガニスタンで銃撃され、亡くなられた中村哲さんの功績をたたえ、市は、R2年1月10日に市民栄誉賞を授与しました。これらのことから、中村哲さんのご意思を次世代に伝えていくとともに、アフガニスタンと日本との友好が末永く続くよう、本市はアフガニスタンのホストタウンの登録を目指し、「事前合宿の受入れ及び交流事業実施についての基本合意書」締結をはじめ、各種情報発信等を行いました。

期日	場所	内容	備考
12月2日(水)	大牟田中央小学校	中村哲医師の功績に関する特別授業 (講師 藤田千代子氏)	小6児童(69人)
12月14日(月)	明治小学校	中村哲医師の功績に関する特別授業 (講師 藤田千代子氏)	小6児童(35人)
12月23日(水)	御大典記念グラウンド	事前合宿の練習施設視察	駐日アフガニスタン大使館バシール・モハバット特命全権大使、ナスルッラー・ロズベー二等書記官
	ホテルニューガイアオーサムタガーデン	事前合宿の受入れ及び交流事業実施についての基本合意書を締結	
12月24日(木)	ペシャワール会大牟田支援会	アフガニスタンでの中村哲さんの活動を紹介する常設写真展を見学	
R3年1月21日(木)	明治小学校	アフガニスタン応援動画制作	
R3年1月22日(金)	大牟田中央小学校	アフガニスタン応援動画制作	
R3年1月29日(金)	-	第27次ホストタウン登録	アフガニスタンを新たな相手国として追加される
R3年2月1日(月)～2月24日(水)	JR 大牟田駅	アフガニスタン紹介展示コーナー開設	
R3年2月8日(月)～2月20日(土)	(リモート)	アフガニスタンの文化とパシュトゥン語の講座(講師 Monir Ahmad氏)	通訳ボランティア対象
R3年3月	-	アフガニスタンホストタウン紹介冊子「中村哲さん物語」制作	小・中学校に配布。8,000部制作。

## ②ジョージア

R2年度に予定していた事前キャンプ及び各種交流事業は、東京2020オリンピックの一年延期と、新型コロナウイルス感染症の影響により、直接の事業を行うことはできませんでしたが、ジョージアの柔道はじめ、同国に関する情報発信に努め、オンラインによる交流イベントなど、新たな手法による事業を実施しました。

期日	場所	内容	備考
12月	-	ジョージア紹介冊子「タマダくんと行く100日間ジョージア文化の旅」制作	在日ジョージア大使館の協力を得て1,000部制作。
R3年2月1日(月)～2月24日(水)	JR 大牟田駅	ジョージア紹介展示コーナー開設	
R3年3月26日(金)	えるる	オンライン応援イベント 柔道グランドスラム大会(トビリシ) ジョージアの歴史、文化、食などの紹介	参加：在日ジョージア大使館ティムラズ・レジャバ臨時代理大使 ほか

## ○表彰・奨励事業〔スポーツ推進室〕

### (1) スポーツ功労者表彰

本市において、多年にわたり体育、スポーツの普及振興に寄与し、その功績が顕著である者、またはスポーツ競技会において抜群の成績をあげ、その競技の発展に尽くした功績が顕著である者に対し、それぞれ功労賞と記録賞（最優秀賞、優秀賞、奨励賞）を授与しました。例年、スポーツ市民の祭典時に表彰を行っています。

#### ①功労賞

中山 顯兒	陸上競技の普及、発展並びに競技力の向上に寄与
山本 英一	バスケットの普及、発展並びに競技力の向上に寄与
牛島 信久	バスケットの普及、発展並びに競技力の向上に寄与
津田 礼史	バスケットの普及、発展並びに競技力の向上に寄与
平田 和平	卓球の普及、発展並びに競技力の向上に寄与
荒木 泰	スポーツ推進委員として地域スポーツの指導育成に貢献
藤枝 正治	スポーツ推進委員として地域スポーツの指導育成に貢献
野田 哲寛	スポーツ推進委員として地域スポーツの指導育成に貢献
近藤 俊秀	軟式野球の普及、発展並びに競技力の向上に寄与
柏村 友幸	少年団の普及、発展並びに青少年健全育成に貢献

#### ②記録賞

##### ア 最優秀賞

山口 葵良梨	クリスマス杯エクサンプロヴァンス・ジュニア国際柔道大会	女子個人試合 63kg級 優勝
森 健心	クリスマス杯エクサンプロヴァンス・ジュニア国際柔道大会	男子個人試合 100kg級 優勝
竹市 大祐	クリスマス杯エクサンプロヴァンス・ジュニア国際柔道大会	男子個人試合 81kg級 3位

##### イ 優秀賞

田中 裕大	第74回国民体育大会 柔道競技	少年男子 3位
服部 大喜	第74回国民体育大会 柔道競技	少年男子 3位
石原 愛依	第74回国民体育大会 水泳競技	少年女子A200m平泳ぎ 優勝 少年女子A個人メドレー 2位
荒巻 朋熙	第74回国民体育大会 陸上競技	少年男子B3000m 3位

##### ウ 奨励賞

大牟田高等学校 柔道部	第23回九州高等学校新人柔道大会	男子団体試合 優勝
石本 慎太郎	第23回九州高等学校新人柔道大会	男子個人試合 100kg級 優勝
光岡 岳人	第23回九州高等学校新人柔道大会	男子個人試合 66kg級 優勝
川村 虎白	第23回九州高等学校新人柔道大会	男子個人試合 81kg級 優勝

### (視点3) スポーツがしやすい環境づくり

市民が身近なところで、いつでも気軽に運動やスポーツ活動へ参加ができるよう、多様なスポーツの場の充実を図るとともに、必要に応じて指導を受けることができるよう、指導者の養成、確保、資質向上やきめ細やかなスポーツ情報の提供などに努め、スポーツがしやすい環境をつくりまします。

また、市民体育館など老朽化した施設への対応をはじめ、安全で快適なスポーツ環境の整備・充実に努めます。

#### 【主な事業・取組】

##### ○スポーツ施設整備事業〔スポーツ推進室〕

###### (1) 各種体育施設の整備・改修等

本市は、市民体育館、御大典記念グラウンド、延命球場等多くのスポーツ施設を有していますが、各施設は老朽化しており、日本スポーツ振興センター助成事業（toto くじ助成）等を活用しながら、補修、改修等工事を随時実施しています。

また、公共施設維持管理計画に基づき中・長期的な視点に立ち大規模改修等工事を行うなど、安心・安全に利用できるよう施設整備に努めています。

###### (2) 学校体育施設開放事業

地域住民の日常スポーツの場として、学校教育に支障をきたさない範囲で小・中学校の体育施設（体育館、運動場、中学校剣道室・柔道室、宅峰中弓道場、甘木中運動場夜間照明施設）を一般に開放しました。

区 分	H30 年度	R 元年度	R2 年度
利用団体	219	245	198
利用件数	11,958	11,407	9,421
利用人数(人)	192,948	178,218	135,955

##### ○（仮称）総合体育館整備事業〔スポーツ推進室〕

現在の市民体育館はS49年築で老朽化が進み、バリアフリー化や旧耐震基準である等の問題を抱えています。このため、安心・安全で快適な、そして身近で誰もが使いやすい総合体育館の整備に向けて、「（仮称）大牟田市総合体育館新築工事に伴う基本設計」を取りまとめました。

この基本設計の基本コンセプトを「スポーツや運動を通じて、ひとを健康に、まちを元気にする緑に囲まれた総合体育館」とし、この基本コンセプトに基づき、従来のスポーツ拠点機能に加え、他の公共施設における市民活動の場を取り込むことで、市民がスポーツをはじめ様々な活動を通じて集い交流するスポーツ拠点施設を形成することとして、R5年度中の完成を目指します。

##### ○指導者育成事業〔スポーツ推進室〕

###### (1) 指導者の確保・育成のための研修会等の実施

###### ①スポーツ少年団指導者研修会

スポーツ少年団の指導者を対象に、安全なスポーツ指導及び資質の向上を図るために、研修会を開催しました。

期日	場所	研修内容	参加者(人)
R3年3月12日(金)	市民体育館研修室A、アリーナ	「ケガしてからでは遅い！日頃からやっておきたいストレッチ」	28

②スポーツ医科学研修会（指定管理者）

生涯スポーツを実施するに当たり、スポーツを通じた健康増進の知識を習得し、スポーツ活動において健康なからだづくりを目指すことを目的に研修会を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

期日	場所	研修内容	参加者(人)
R3年2月17日(水)	市民体育館研修室A	中高年の体力低下への対策 「人の一生の変化とスポーツ」	中止

○スポーツ情報提供事業〔スポーツ推進室〕

(1) スポーツカレンダー等による大会・施設の情報発信

日本スポーツ振興センターの助成事業を活用し、種目毎のスポーツイベントの開催、スポーツ施設の紹介、スポーツ少年団一覧、ニュースポーツ用具の貸出紹介など、本市のスポーツ情報を掲載したスポーツカレンダーを制作し、市民に配布を行い、スポーツ実施の機会づくりの啓発・普及を行いました。

## 【成果指標の達成状況】

指標名	項目	R2	R3	R4	R5	指標・目標値設定の根拠
1年間のうち、週1回以上の運動・スポーツの実施率	目標値(%)	50.0	50.0	50.0	R5年度の目標値は、新スポーツ推進計画の中で設定	市スポーツ振興計画に掲げる目標値を基に設定。 [現状値：41.6% (H30年度実績)]
	実績値(%)	38.5				
	達成度(%)	77.0				

## 【指標達成度に対する要因分析】

- 本市のスポーツ振興計画では、「誰もがどこでも気軽に親しめるスポーツ活動の機会づくり」、「活気あるスポーツ活動を支える仕組みづくり」、「スポーツがしやすい環境づくり」の3つの基本施策のもと、各種事業を実施しています。
- 事業実施に当たっては、スポーツ都市宣言推進協議会、体育協会、スポーツ推進委員協議会等と連携し、コロナ禍の中でも、感染防止策を十分に講じた上で各種行事を開催するなど、可能な範囲で各種スポーツ活動の機会を提供しました。
- 成果指標については、38.5%と、前年度と比較して7.8ポイント減となっており、本市のスポーツ振興計画に掲げる目標値を達成することができませんでした。
- 減少した要因は、新型コロナウイルス感染症による外出等の自粛、また2度にわたる緊急事態宣言により施設利用や対外試合等が制限された時期があった等により、運動・スポーツの機会が激減したことが考えられます。
- 引き続き目標達成に向けて、日頃からスポーツや運動をしていない人への情報提供や実施に向けたアプローチが必要と考えます。

## 【今後の方向性】

- スポーツ・運動を普段していない人に向けて、スポーツ・運動の持つ効果を発信することにより、関心を持ってもらい、スポーツに気軽に参加できるような機会づくりに努めます。
- 市民の誰もがどこでも生涯にわたり、スポーツに親しみ健康で明るい生活を送るためには、さまざまな市民団体等との連携が必要であり、また、幅広い市民の方がスポーツに触れることができるよう、さまざまな機会を捉え、各種事業のタイムリーな情報提供を行い、参加者の増を図ります。
- 東京2020オリンピック・パラリンピックが一年延期となったことを受け、引き続き、ホストタウン・交流事業や聖火リレーを通して、市民にスポーツの魅力を発信し、スポーツ振興、地域活性化に向けた諸事業を推進していきます。
- 特に、コロナ禍における感染防止の観点から、リモートやオンラインを活用した事業を実施していきます。
- (仮称)総合体育館に求められる構造、設備、機能等に関する検討結果をまとめた「(仮称)大牟田市総合体育館新築工事に伴う基本設計」に基づき、R3年に実施設計と工事施工を一括発注するデザインビルド事業者の選定を行い、事業を推進していきます。

<b>施策名</b>	【まちづくり総合プラン第1編第6章】 <b>文化芸術に親しみ、心豊かに生活できるまち</b>
<p>郷土の歴史や遺産を大切に継承・活用し、郷土を愛する気持ちと誇りをはぐくむとともに、市民が文化芸術を通して心豊かで充実した生活を送ることができる文化の薫るまちを目指します。</p> <p>そのため、郷土の歴史と遺産を学び、理解する機会づくりや、市民が文化芸術に親しみ、参加できる機会づくりを推進します。</p>	

**（視点1）まちの歴史や文化を知る・学ぶ**

世界文化遺産に登録された三池炭鉱関連施設などをはじめ、地域に残されている近代化遺産や有形・無形の文化財の適切な保存や、それらの歴史を「見える化」するなどの活用に向けた取り組みを通して、郷土の歴史や文化に触れ、現在や未来とのつながりを理解する機会を充実します。

**【主な事業】**

○世界遺産保存・整備事業〔世界遺産・文化財室〕

（1）世界遺産の管理・修復・活用

①史跡「三井三池炭鉱跡」の保存・管理

ア 適切な施設の維持管理のため、外柵の補修や樹木の伐採、除草清掃を行いました。

イ 今後の史跡整備に向けて基本的な考え方をまとめた、「三池炭鉱跡の保存・公開・活用に関する計画（H29年度策定）」に基づき、専用鉄道敷跡の測量調査を行いました（文化庁補助事業）。

ウ 宮原坑第二堅坑巻揚機室の耐震補強工事（R2～4年度）に着手し、R2年度は実施設計を行いました（文化庁補助事業）。

エ R2年7月豪雨によって、専用鉄道敷跡の法面16箇所が崩れる被害が出ました。被災後、早急に応急処置を行いました。R2年度に実施設計を作成、R3年度より順次復旧工事を行っていきます（文化庁補助事業）。

②大牟田市近代化遺産保存活用基金

大牟田市近代化遺産保存活用基金を、市内の近代化遺産の保存・整備に活用するためにH18年度に設置しました。

今年度は市指定文化財「三井港倶楽部」所有者三井松島ホールディングス（株）から申請があり、三井港倶楽部屋外消火栓の更新事業で基金から990万円拠出しました。

（単位：千円）

R1年度決算に伴う 基金高 ①	R2年度中の増減額		R2年度決算に伴う 基金高①+②-③
	積立額 ②	取崩額 ③	
45,794	3	9,900	35,897

○世界遺産理解促進事業〔世界遺産・文化財室〕

（1）近代化産業遺産を活用したまちづくりの推進

①啓発グッズの作成

近代化産業遺産の記憶を次世代に伝えていくため、近代化産業遺産を活用したまちづくり協議会と共に、オリジナルポロシャツ等の啓発グッズを作成、販売しました。

②小学生を対象にした近代化産業遺産見学会の実施



市内小学校の全6年生を対象に、三池炭鉱関連の近代化産業遺産を見学する、バス見学会を実施しました。

参加者数 884人

③環境美化活動の実施

ア 宮原坑駐車場への団体による花の植栽

馳馬校区まちづくり協議会

イ 三川坑跡での市民、団体等による日本庭園の清掃等

NPO法人三池港未来のまちづくり会、市民の方々

④幼稚園・小学校・中学校・高校との協働

世界遺産学習に取り組む若草幼稚園、はやめ幼稚園、馳馬小学校、宮原中学校の子どもたちが絵を描いた木製プランター（三池工業高校の土木科生徒が作成したもの）20個を、宮原坑に寄贈を受けました。

(2) 世界遺産関連施設の価値の啓発

①市内近代化遺産一斉公開の実施（中止）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を見送りました。

②宮原坑、三池港展望所、旧長崎税関三池税関支署の定期公開

宮原坑、三池港展望所は毎週月曜日および年末年始を除き毎日公開し、旧長崎税関三池税関支署は土日曜・祝日のみ公開しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全施設を4月9日（木）～5月19日（火）（月曜日、祝日翌日除く35日間）閉鎖、宮原坑、三池港展望所は4月7日（火）～8日（水）（2日間）ガイドなし、施設公開のみとしました。

見学者数 9,117人（宮原坑）、9,363人（三池港展望所）

696人（旧長崎税関三池税関支署）

③世界遺産登録5周年事業の実施

ア 小学校・中学校、記念給食の企画、記念グッズの配布

学務課の協力により、全市立学校の給食で、炭鉱にちなんだメニュー（小学校と特別支援学校：石炭ビーンズ、中学校：ちくわの石炭揚げ）を実施しました。記念グッズとして三池炭鉱をイメージした絆創膏を市内の小学校・中学校に配布しました。

イ 啓発動画の制作

福岡県世界遺産連絡会議（福岡県、大牟田市、北九州市、中間市）による三池炭鉱・三池港をPRする記念動画を制作し、公開しました。

④パンフレットの作成

世界遺産三池炭鉱・三池港について詳しく解説したパンフレットを改訂し、2万部増刷しました。

⑤出前講座等の実施

世界遺産の価値を広く知ってもらうことを目的として、出前講座等を実施しました。

ア 講師派遣・視察対応

講師派遣 3件 視察対応 1件

イ 各種事業への共催等の実施

後援 2件

○文化財保護事業〔世界遺産・文化財室〕

(1) 指定文化財の保護

①指定文化財の管理

ア 指定文化財地内除草清掃（潜塚古墳、萩ノ尾古墳、早鐘眼鏡橋、上内立花内膳家墓地）、指定文化財定期点検（毎月）、災害時点検を実施しました。

イ 国指定史跡「萩ノ尾古墳」の石室内部の保存環境について、定期的な記録管理を行いました。

ウ 令和2年7月豪雨によって、国指定史跡「潜塚古墳」の民家に隣接する崖面が崩落する被害が出ました。R2年度中にコンクリート擁壁を増設する復旧工事を行いました（文化庁補助事業）。

#### ②新規国登録文化財

R3年2月4日、「古賀家住宅主屋」（谷町）が国の文化財登録原簿に登録されました。

### （2）文化財の調査・公開・活用

#### ①埋蔵文化財発掘調査（国・県補助事業）

##### ア 試掘・確認調査

各種開発に伴う事前の文化財の有無に関する問合せが623件あり、そのうち試掘・確認調査を行ったのは15件でした。本調査に至ったものはありませんでした。

#### ②文化財防火デー

ア 市指定文化財「三井港倶楽部」において、文化財防ぎょ訓練を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中止となりました。

イ 文化財防火デーを周知するため、ポスターを国指定・登録文化財（建造物）所有者に配布し、掲示を依頼しました。

ウ 県指定文化財「慈覚大師坐像」「薬師如来坐像」が安置されている普光寺本堂と、旧長崎税関三池税関支署の防火設備の点検を行いました。

#### ③文化財保護強調週間

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、近代化遺産一斉公開の開催を見送りました。

#### ④ぜんでこ踊り保存会補助

市指定無形民俗文化財「ぜんでこ踊りとひゅうたん廻し」の保存団体であるぜんでこ踊り保存会へ補助金を交付しました。

#### ⑤常設・企画展示の充実（三池カルタ・歴史資料館）

三池カルタ・歴史資料館が行う常設・企画展に対し、協力・助言・指導を行いました。

（常設・企画展の内容については、「社会教育施設等の状況 三池カルタ・歴史資料館」（155～157ページ）を参照）

### （3）文化財保護の啓発

#### ①文化財説明板の更新

新たに国登録文化財となった「古賀家住宅主屋」の文化財説明板を新設しました。

#### ②出前講座等の実施

大牟田の成り立ち・歴史について広く知ってもらうことを目的として、出前講座等を実施しました。

##### ア 講師派遣・視察対応

講師派遣 3件

##### イ 各種事業への共催等の実施

後援 3件

## （視点2）文化芸術事業の充実

質の高い文化芸術に触れる機会と、身近な場所で文化芸術に触れる機会の充実を図ります。あわせて、子どもが文化芸術に触れ、豊かな感性を育むとともに、若者が文化芸術に対する関心を高める機会の充実を図ります。また、誰もが気軽に文化芸術に親しめるよう、市民が参加しやすい事業の充実をめめます。

### 【主な事業】

#### ○多様な文化芸術提供事業〔生涯学習課〕

##### （1）本市の特色を活かした文化芸術事業

###### ①福岡県立美術館所蔵品巡回展「移動美術館展」

福岡県立美術館が所蔵する名品や大牟田市ゆかりの画家の作品を大牟田文化会館に展示し、中高生をターゲットに幅広い年齢層の方に、質の高い文化芸術に触れる機会を提供しました。また、会期中に福岡県立美術館学芸員によるギャラリートークを実施しました。

会 期 R3年1月20日（水）～2月11日（木・祝）21日間

※1月25日（月）、2月8日（月）は休館日

場 所 大牟田文化会館 展示室

入場者数 1,471人

###### ②作家に聞こう！なんでんかんでん～絵本のこと、童話のこと～

絵本美術館がR3年にオープンすることから、日頃接する機会がない絵本作家にふれることで子どもの想像力や発想力を養うとともに、読書意欲を促進する事業に取り組みました。

と き R3年3月13日（土）

場 所 大牟田文化会館 3階研修室

参加者数 35人

###### ③萩尾望都展 in カルタックスおおむた

本市出身の漫画家・萩尾望都さんの市民栄誉賞授賞を記念し、また、多くの市民に萩尾望都さんを知っていただくため、萩尾望都さんの代表作品やポスター、ポストカード等を展示しました。

会 期 7月31日（金）～9月22日（火・祝）

場 所 市立図書館、三池カルタ・歴史資料館 館内

入場者数 16,508人（通常の利用者・観覧者を含む）

###### ④カルタ文化の普及

三池カルタ・歴史資料館において、季節に即した企画展は実施していますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、九州新人かるた競技大会は実施できませんでした（詳細については、「社会教育施設等の状況 三池カルタ・歴史資料館」（155～157ページ）を参照）。

###### ⑤本市の文化や歴史等に関する講座・企画展の開催

三池カルタ・歴史資料館の企画展に合わせた文化歴史講座や通年の講座を実施しました。詳細については、社会教育施設等の状況を参照してください。

##### （2）大牟田市民文化のつどい事業

市民の文化活動の発表の場を充実させ、芸術鑑賞の機会を設けることにより、市民の文化芸術に対する理解を深め、もって地域文化の創造と発展に資するために開催しました。

実施事業数 4件（計画事業数は19件）

入場者数 1,463人

事業名	主管団体名	と き	と ころ
三流派合同茶会	大牟田茶道連盟	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
第 67 回青々水彩画協会公募展	青々水彩画協会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
創作太鼓と郷土芸能の祭典	おおむた和太鼓愛好会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
第 28 回ありあけ山野草会展示会	ありあけ山野草会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
大牟田能楽会 素謡・囃子の会	大牟田能楽会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
歌謡フェスティバル 2020	九州歌謡連盟	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
大牟田押花フェスタ 2020	大牟田押花の会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
ふるさと大牟田の歴史と文化講座	三池史談会	10 月 17 日 (土) 10 月 24 日 (土)	文化会館研修室
俳句大会	大牟田俳句連合会	10 月 23 日 (金)	文化会館研修室
第 63 回吟剣詩舞道大会	大牟田吟詠連盟	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
第 69 回大牟田美術展	大牟田美術協会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
三曲 (箏・三絃・尺八)演奏会	大牟田三曲協会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
創作舞踊のつどい part35	大牟田民舞協会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
クラシックギターのつどい	大牟田クラシックギター愛好会	11 月 7 日 (土)	文化会館大ホール
第 39 回大牟田市民音楽フェスティバル 2020 大牟田合唱祭	大牟田音楽連合会 (大牟田合唱連盟)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
大牟田みやび舞踊の会 設立 15 周年記念公演	大牟田みやび舞踊の会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
第 13 回深浦バレエスタジオ 発表会	大牟田バレエ協会	R3 年 1 月 24 日 (日)	文化会館大ホール
各流派合同日本舞踊勉強会	大牟田日本舞踊協会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
第 14 回スプラウトダンス 発表会	大牟田ストリートダンス協会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	

## ○文化芸術体験を通じた子ども・若者育成事業〔生涯学習課〕

### (1) まちの芸術家派遣事業

子どもが質の高い文化芸術に触れ、豊かな感性を育む機会をつくるため、文化芸術活動者を学校へ派遣し、学校教育における文化芸術の鑑賞、体験等の機会の充実を図りました。

実施事業数 5 件

学校名	ジャンル	派遣団体	と き
吉野小学校	押花	花みずき会	7月21日(火)
吉野小学校	押花	花みずき会	7月27日(月)
駛馬小学校	書道	大牟田美術協会書道部	11月9日(月)
駛馬小学校	華道	大牟田文化華道連盟	R3年1月25日(月)
銀水小学校	華道	大牟田文化華道連盟	R3年2月15日(月)

(2) 若者の関心に合わせた文化芸術事業〔生涯学習課〕

ダンスによる若者育成事業 ダンスチャレンジおおむた

高校生が小中学生にダンスを教えるダンスワークショップや市内高校ダンス部のステージ発表のほか、小学生から高校生を対象に市内外から参加者を募ったダンス大会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のためR3年度に延期しました。

### 【視点3】文化芸術の環境づくり

文化芸術活動を行う市民団体への支援等により、市民が身近に文化芸術に親しめる環境づくりを進めます。また、文化芸術により生み出される様々な価値を人づくり、まちづくりの面で活かし、まちの魅力を高める取組みを進めます。あわせて、文化施設の適切な維持・補修を行うとともに、これからの文化施設が地域で果たす役割について改めて検討し、機能の充実を図ります。

#### 【主な事業】

##### ○市民（民間）団体等による文化芸術活動支援事業〔生涯学習課〕

###### （1）各種共催事業等の実施

各種文化芸術事業への共催等による支援を行いました。

共催・後援件数 34件

###### （2）大牟田市民文化のつどい事業における公募

大牟田市民文化のつどい事業において、広く公募を行い、文化のつどいの1事業として「大牟田みやび舞踊の会 設立15周年記念公演」を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

##### ○文化芸術が生み出すまちの魅力アップ事業〔生涯学習課〕

###### 羽山台小学校演劇ワークショップ・講演会

講師に平田オリザ氏を招き演劇の手法を活用して他者と協力したり、自分を表現できるコミュニケーション能力を育むほか、多様な価値観をもつ人との対話に必要なことについて理解を深める講演会やワークショップを行いました。

内容	対象	とき	ところ
市民を対象としたワークショップ等	羽山台小校区住民、市民活動団体ほか	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
小学校ワークショップ	羽山台小学校6年生 羽山台小学校5年生	10月24日（土） 11月19日（木）	羽山台小学校
講演会	教職員	10月24日（土）	羽山台小学校

##### ○文化芸術による交流創出事業〔生涯学習課〕

###### （1）有明圏域定住自立圏文化振興会議

圏域4市2町による文化振興会議を開催し、効果的な文化芸術情報の発信や魅力的な共同文化事業の実施について協議する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見送りました。

###### （2）広域連携の取組み

有明圏域定住自立圏共生ビジョンに基づき、従前より実施している「有明美術展」を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。また、圏域内の自治体4市2町で圏域内の文化事業に関する情報の効果的な発信として各自自治体に定住コーナーを設けています。

##### ○文化施設整備事業〔生涯学習課〕

大牟田文化会館はS61年（1986年）、カルタックスおおむたはH3年（1991年）にそれぞれ開館しました。これらの施設は老朽化が進む中、計画的な予防保全が必要となっていることから、公共施設維持管理計画に基づき、維持補修に取り組みました。

- ・文化会館 外壁漏水補修工事、大ホール音響設備更新工事、圏民ロビーソファ更新など
- ・カルタックス 外壁補修工事、北側樹木剪定など

### 【成果指標の達成状況】

指標名	項目	R2	R3	R4	R5	指標・目標値設定の根拠
1年間に、ホールや施設などで文化芸術を直接鑑賞したことがある人の割合	目標値(%)	80.0	80.0	80.0	80.0	文化庁「文化芸術推進基本計画」に掲げる目標値を基に設定(R2年80.0%) [現状値：57.9%(H30年度実績)]
	実績値(%)	44.5				
	達成度(%)	55.6				

### 【指標達成度に対する要因分析】

- 市民文化のつどいとして年間で19の事業を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、15事業が中止となりました。また、文化芸術が生み出すまちの魅力アップ事業については、平田オリザ氏による教職員を対象とした講演会と羽山台小学校演劇ワークショップのみの縮小開催となり、市民を対象としたワークショップ等は中止となりました。このように、新型コロナの影響で各種イベント等が中止・延期となり、文化芸術活動への参加の機会が減少したことが、指標の実績値に影響した可能性があります。今後も感染対策を徹底したうえで、発表活動の場と鑑賞の場を設けるとともに、公募事業や賛助出演により新規参加の受入れを行い、多様な文化芸術活動の推進に努めていきます。
- 市民参加を促進するため、「広報おおむた」やホームページ、「愛情ねっと」等を活用するとともに、チラシやポスターを公共施設に配布するなどし、幅広く文化事業の開催等の周知を行いました。また、本市の特色を活かした文化芸術事業として、福岡県立美術館が所蔵する名品や大牟田市ゆかりの画家の作品を多数展示したイベント等を実施し、本市の魅力を市内外へ発信しました。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、近代化遺産一斉公開（炭鉱の祭典）などのイベント等の開催を縮小・中止しました。しかし、感染防止対策を行いながら、郷土の歴史への興味関心を高める事業として、バス見学会や出前講座など文化財に関する講座を実施したことで、郷土を愛する気持ちと誇りを育みました。

### 【今後の方向性】

- R元年度に策定した「大牟田市文化芸術振興プラン」に基づき、「文化芸術に親しみ心豊かに生活できるまち」を大きな目標としてさまざまな施策に取り組みます。特に本計画期間にあっては、次世代を担う人づくりに力を入れ、文化芸術を通じた子どもや若者の育成を図る施策を推進します。
- 長引くコロナ禍においても文化イベント等が実施できるよう、文化芸術団体や大牟田市文化振興財団等と連携し、市民が文化芸術に直接触れる機会の充実を図ります。
- 世界遺産をはじめとする近代化遺産や文化財の保存・活用により、多くの市民がまちの歴史や文化に対する理解を深め、それがまちへの愛着と誇りにつながるよう取り組みます。また、オンラインや映像等を活用することで世界遺産の価値を広く内外に周知し、その魅力に触れてもらえるよう取り組みます。

